

**ひたちなか市
体育施設のあり方について
報告書**

令和5年4月

ひたちなか市

目次

第1章 概要

1. 背景と目的.....	1
2. 人口動向と財政状況.....	2
3. 報告書の位置づけ	7
4. 報告書の対象施設	7
5. 報告書の期間.....	7

第2章 施設の状況

1. 施設一覧	8
2. 施設の配置状況	9
3. 施設の利用状況	10
4. 近隣市における施設設置状況	11

第3章 基本方針

1. 基本方針	13
2. 施設の基本方針と整備・検討スケジュール	15
3. 事業実施による削減効果.....	17
4. 報告書のまとめ	17

第4章 施設の評価

1. 1次評価	18
2. 2次評価	21
3. 各施設の評価結果.....	22

資料編

第1章 概要

1.背景と目的

少子高齢化の進行や人口減少社会の到来により社会情勢は大きく変化しており、今後スポーツ実施人口が減少していくことが予想される一方、従来の競技種目にとらわれないスケートボードなどの新しい競技種目へのニーズ、障がいの有無に関わらず利用できるインクルーシブな環境、利用者の需要に応じた施設の運用の改善など、求められる公共施設の量や質も変化していくことが予想されます。

本市では、全ての公共施設を対象に平成27年11月に「ひたちなか市公共施設等総合管理計画」を定め、公共施設等の機能を維持しつつ、計画的な補修を継続的に実施するとともに、施設配置の最適化や未利用財産の処分による効率的かつ効果的な維持管理を実現することとしています。

現在、本市の体育施設は29施設が立地しており、そのうち設置30年以上の施設数が約7割を占めており、老朽化が進み、改修費など維持管理費が嵩んでいる状況です。

国においても、「インフラ長寿命化基本計画」に基づき道路や公共施設など中長期にわたる効率的な維持管理による財政負担の平準化をめざす方向性が示され、スポーツ施設においてもその個別方針として「※スポーツ施設のストック適正化ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）」が示されています。

このような中、市民の多様なスポーツニーズにも配慮しつつ、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえ、安全性や老朽化をはじめとして、規模・機能面といった既存施設の現状・課題について把握を行うとともに、生涯を通じてスポーツに親しむ環境の更なる充実との調和を図るため、本市における体育施設のあり方についてとりまとめることとしました。

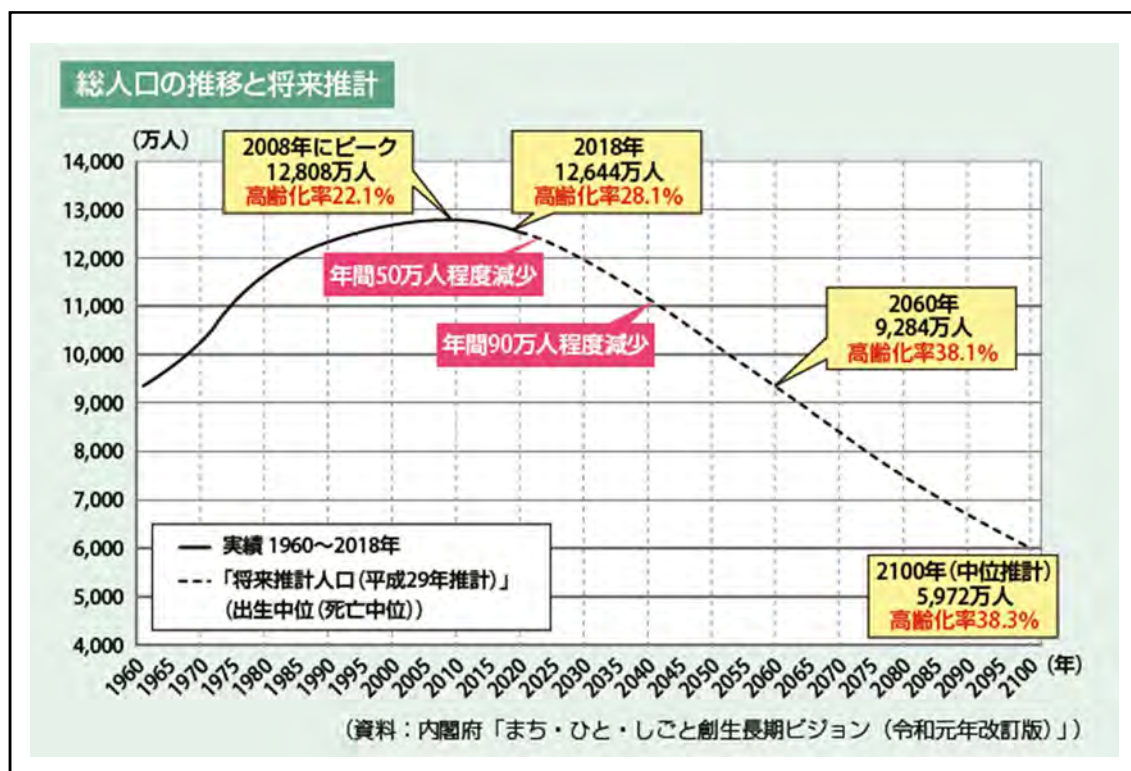
本報告書は、スポーツの普及振興を図る中心的な役割を果たす本市の体育施設の目指すべき姿やその最適化についての基本的な考え方などを示し、社会情勢の変化に応じて具体的な計画へ反映させるための報告書とするものです。

※スポーツ施設のストック適正化ガイドラインとは、「インフラ長寿命化基本計画（平成25年関係省庁連絡会議）」に基づき、スポーツ庁が作成したスポーツ施設の長寿命化など施設整備の指針となるもの

2.人口動向と財政状況

(1) 人口動向

「国立社会保障・人口問題研究所」の将来推計（平成 29（2017）年推計，出生中位・死亡中位パターン）によると，平成 20（2008）年にピークを迎えた日本の総人口は，これから長期の減少期に突入していきます。2060 年には総人口が 9,284 万人になり，2100 年には 5,972 万人まで減少すると予想されています。

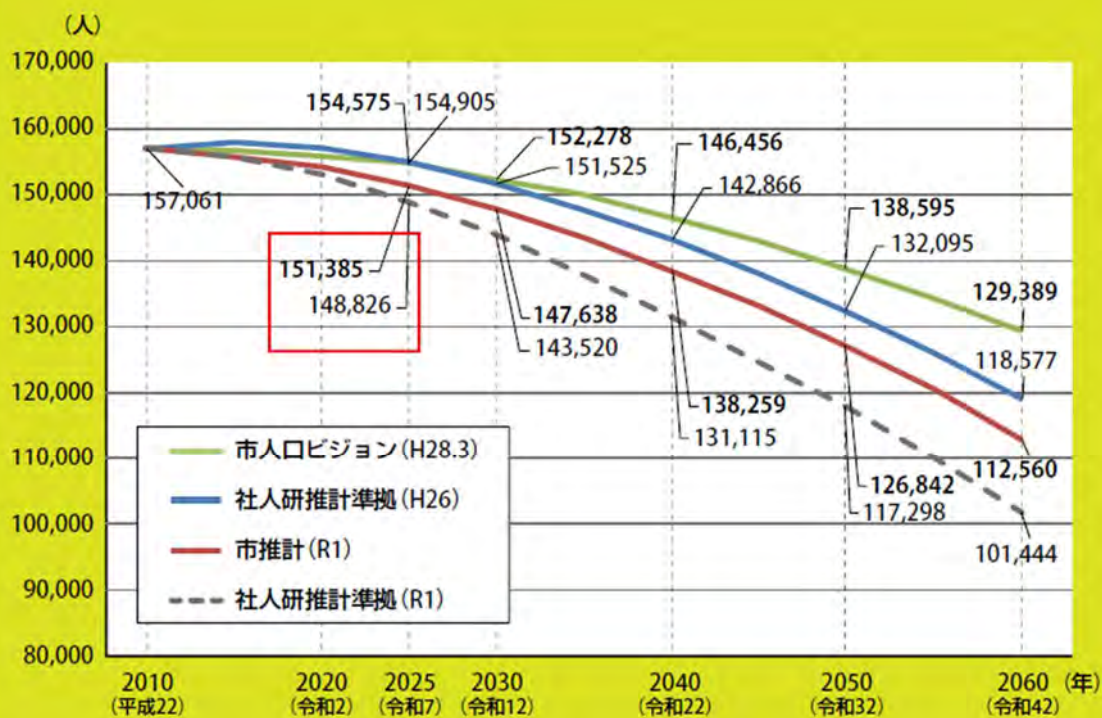


出典：「ひたちなか市第3次総合計画 令和3年3月」

ひたちなか市においても、人口減少傾向が続き、令和元（2019）年度の人口は155,080人ですが、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計（R1）で、令和7（2025）年の推計人口は、15万人を下回る148,826人、令和22（2040）年の推計人口は、131,115人となっています。

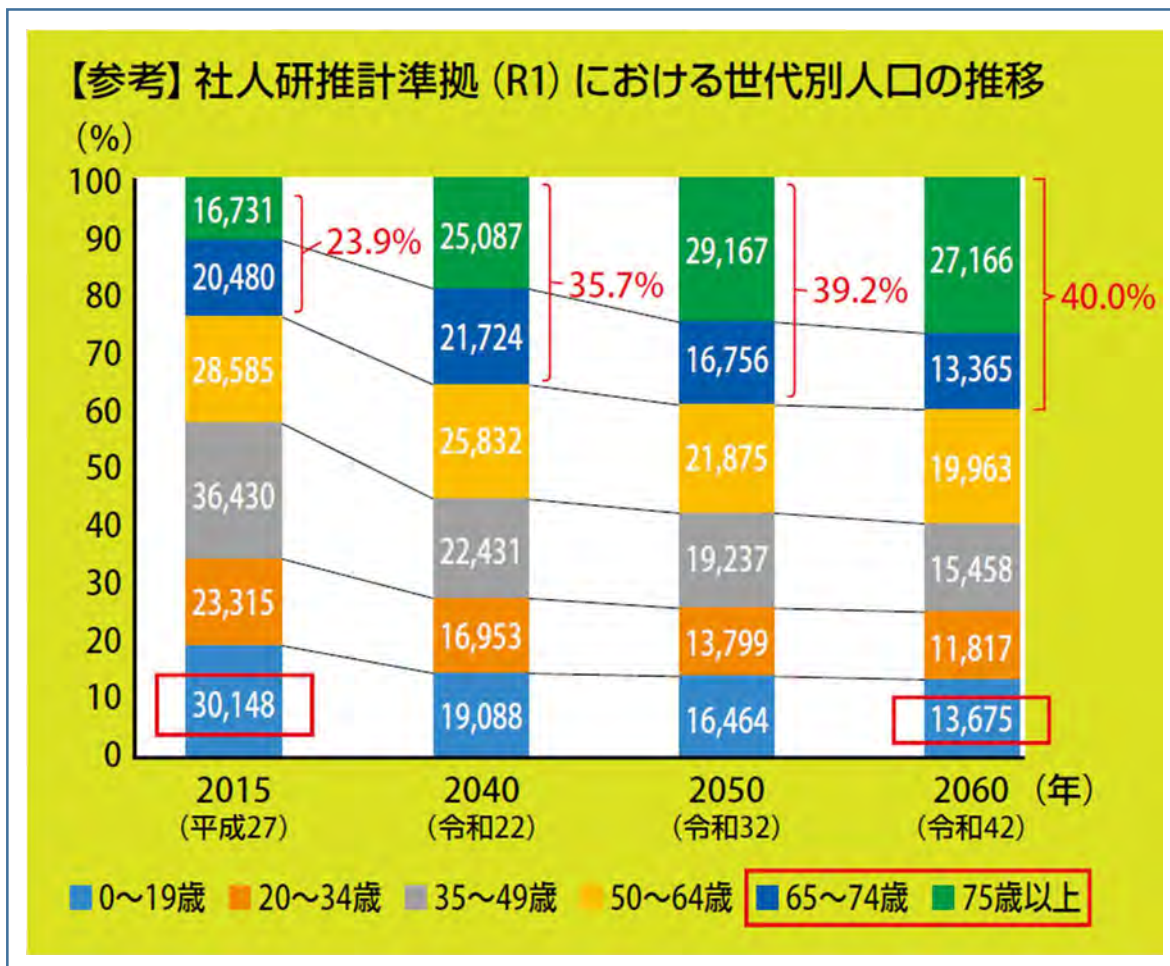
人口推移の比較

	2010年 (平成22)	2015年 (平成27)	2020年 (令和2)	2025年 (令和7)	2030年 (令和12)	2035年 (令和17)	2040年 (令和22)	2045年 (令和27)	2050年 (令和32)	2055年 (令和37)	2060年 (令和42)
市人口ビジョン(H28.3)	157,061	156,775	155,957	154,575	152,278	149,582	146,456	142,731	138,595	134,084	129,389
社人研推計準拠(H26)	157,061	158,089	157,217	154,905	151,525	147,406	142,866	137,789	132,095	125,622	118,577
市推計(R1)	157,061	155,689	154,244	151,385	147,638	143,275	138,259	132,893	126,842	120,025	112,560
社人研推計準拠(R1)	157,061	155,689	153,043	148,826	143,520	137,563	131,115	124,378	117,298	109,626	101,444



出典：「ひたちなか市第3次総合計画 令和3年3月」

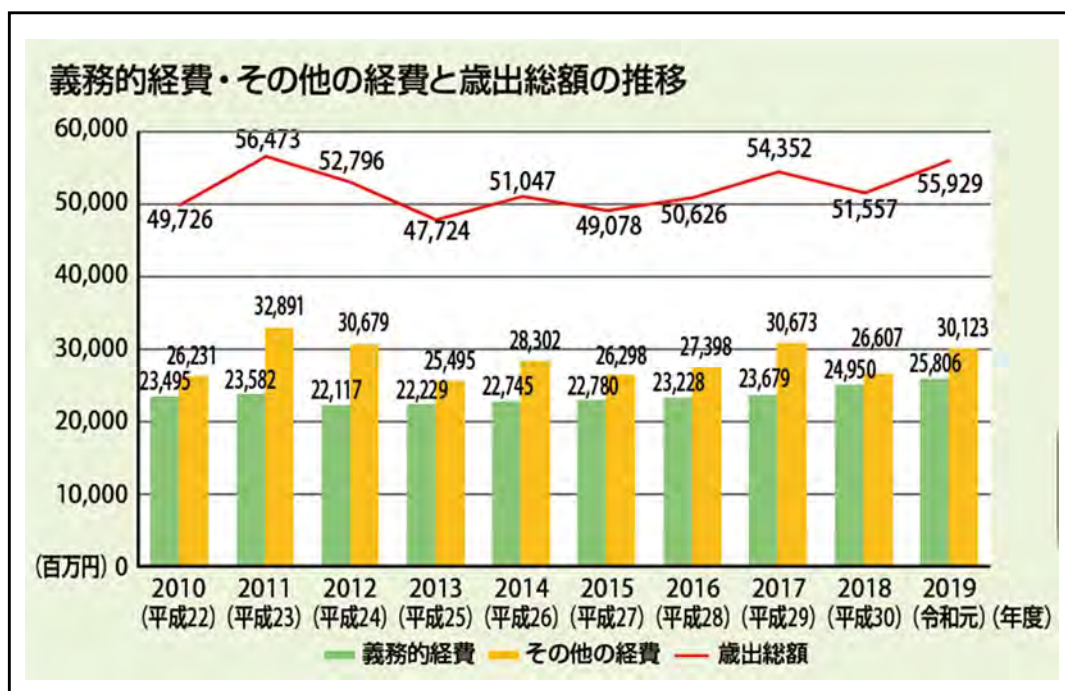
また、人口が減少するだけでなく、少子高齢化の進展も進みます。財政負担の中心的な役割を果たす生産年齢人口（15～64歳）が減少する一方で、65歳以上の高齢人口の割合が増え、令和1（2019）年の高齢化率は25.8%ですが、令和22（2040）年は35.7%になると推計されています。



出典：「ひたちなか市第3次総合計画 令和3年3月」

(2) 財政状況

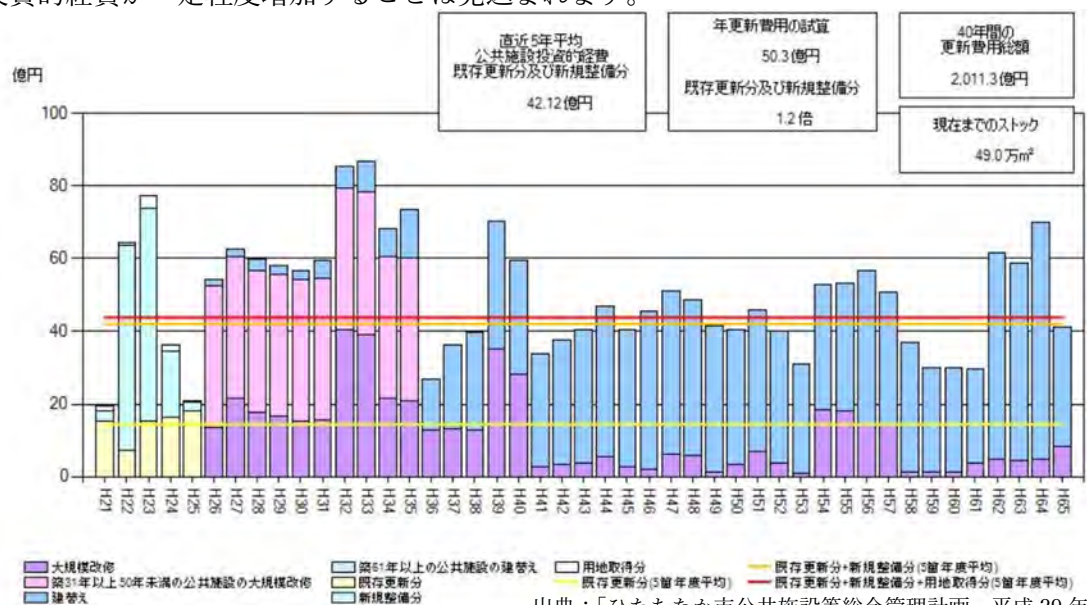
人口減少・少子高齢化の進行により、社会構造や市民ニーズは変化しており、福祉や医療に係る経費が増加傾向にあります。今後は、生産年齢人口の減少により税収が減少し、財政状況は厳しさを増すことが予想され、投資的経費など、公共施設の維持管理の財源確保がこれまでどおりできなくなることが懸念されます。



出典：「ひたちなか市第3次総合計画 令和3年3月」

(3) 公共施設の将来負担コスト

公共施設の投資的経費は、平成25年度までは20億円前後の経費がかかっています。また今後、現在あるすべての公共施設を耐用年数の経過後に現在と同じ規模で更新すると仮定して推計すると、単年度平均でこれまでの投資的経費の2倍を超える経費が必要となります。この推計値は、総務省の全国一律の簡易な推計方法により単純計算で算定したものであり、今後、確実にこれだけの経費がかかるというものではありませんが、少なくとも投資的経費が一定程度増加することは見込まれます。



出典：「ひたちなか市公共施設等総合管理計画 平成29年3月」

このように、将来の人口減少に伴って、財政規模が縮小する状況の中で、公共施設の管理・運営に掛かる費用を抑制しつつ、将来に渡り必要な機能の維持を図っていくことが大きな課題となります。

3 報告書の位置づけ

本報告書は、市の「公共施設等総合管理計画」や国のガイドラインを踏まえながら持続可能な体育施設の運営を図るため、施設の基本的な方向性を示したものであり、今後全庁的に推進する公共施設マネジメントに反映していきます。

4 報告書の対象施設

スポーツ振興課が所管する29（屋内4施設、屋外25施設）の体育施設を対象とします。

5 報告書の期間

本報告書の期間は、2023年度から2032年度までの10年間とし、実施予定時期を前期・後期の各5年間とします。ただし、財政状況や利用者動向に応じて、変更が必要になったときは、その都度見直すこととします。

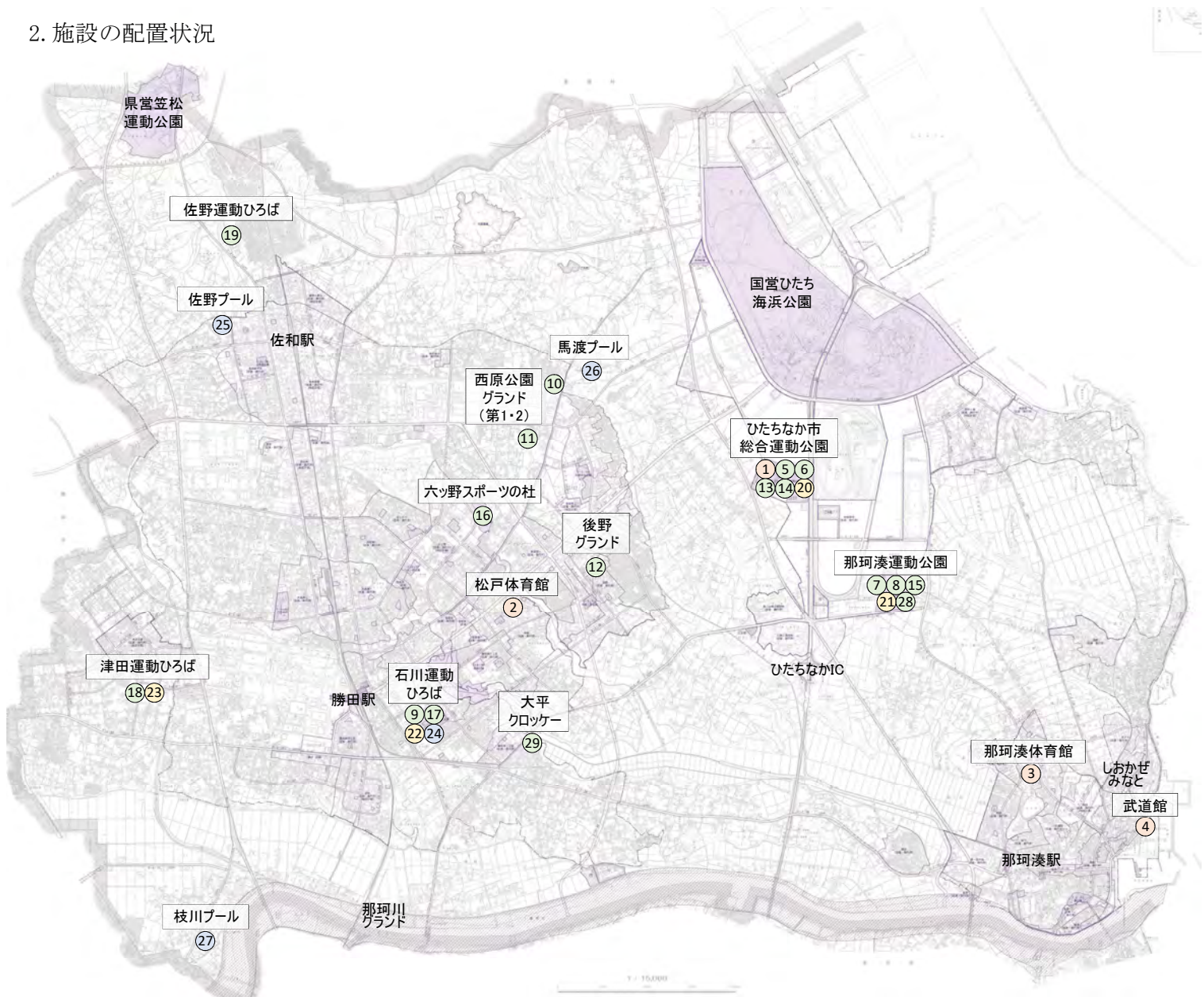
第2章 施設の状況

1. 施設一覧

ひたちなか市の体育施設は29施設が設置され、その種別では、体育館3施設、武道館1施設、陸上競技場1施設、野球場7施設、多目的グラウンド7施設、テニスコート4施設、プール4施設、その他施設が2施設となっています。

	機能	施設名	竣工年月
1	体育館	総合運動公園総合体育館	平成9年9月
2	体育館	松戸体育館	昭和52年9月
3	体育館	那珂湊体育館	昭和51年8月
4	武道館	武道館	昭和56年3月
5	陸上競技場	総合運動公園陸上競技場	平成9年3月
6	野球場	総合運動公園市民球場	平成2年8月
7	野球場	那珂湊運動公園第一野球場	昭和60年7月
8	野球場	那珂湊第二野球場	昭和54年4月
9	野球場	東石川第4公園グラウンド	昭和53年9月
10	野球場	西原公園第1グラウンド	昭和54年3月
11	野球場	西原公園第2グラウンド	昭和56年3月
12	野球場	後野グラウンド	昭和54年3月
13	多目的グラウンド	総合運動公園レクリエーション広場	平成6年1月
14	多目的グラウンド	総合運動公園スポーツ広場	平成8年12月
15	多目的グラウンド	那珂湊運動公園多目的運動広場	平成元年7月
16	多目的グラウンド	六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	平成30年3月
17	多目的グラウンド	石川運動ひろば	平成4年3月
18	多目的グラウンド	津田運動ひろば	昭和58年3月
19	多目的グラウンド	佐野運動ひろば	昭和60年5月
20	テニスコート	総合運動公園テニスコート	平成4年3月
21	テニスコート	那珂湊運動公園テニスコート	昭和62年3月
22	テニスコート	石川運動ひろばテニスコート	平成20年3月
23	テニスコート	津田運動ひろばテニスコート	昭和58年3月
24	プール	石川町プール	昭和39年3月
25	プール	佐野プール	昭和54年6月
26	プール	馬渡プール	昭和45年3月
27	プール	枝川プール	昭和48年3月
28	その他施設	那珂湊運動公園相撲場	昭和63年3月
29	その他施設	大平クロッケーコート	昭和63年3月

2. 施設の配置状況



	機能	施設名称		機能	施設名称
①	体育館	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	⑬	多目的グランド	ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場
②		松戸体育館	⑭		ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場
③		那珂湊体育館	⑮		那珂湊運動公園多目的運動広場
④	武道場	武道館	⑯	多目的グランド	佐野運動ひろば
⑤	陸上競技場	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	⑰	テニスコート	石川運動ひろばテニスコート
⑥	野球場	ひたちなか市総合運動公園市民球場	⑱		津田運動ひろばテニスコート
⑦		那珂湊運動公園第一野球場	⑲		六ッ野スポーツの杜公園グランド
⑧		那珂湊第二野球場	⑳		西原公園第1グランド
⑨		東石川第4公園グランド	㉑		西原公園第2グランド
⑩		西原公園第1グランド	㉒		後野グランド
⑪		西原公園第2グランド	㉓		馬渡プール
⑫		後野グランド	㉔	プール	枝川プール
⑬	多目的グランド	ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場	㉕		佐野プール
⑭		ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場	㉖		馬渡プール
⑮		那珂湊運動公園多目的運動広場	㉗		枝川プール
⑯	多目的グランド	ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場	㉘	その他施設	那珂湊運動公園相撲場
⑰		石川運動ひろば	㉙		大平クロッカーコート
⑱		津田運動ひろば			
⑲		佐野運動ひろば			
㉑		石川町プール			
㉒		佐野プール			
㉓		馬渡プール			
㉔	プール	枝川プール			
㉕		佐野プール			
㉖		馬渡プール			
㉗		枝川プール			
㉘	その他施設	那珂湊運動公園相撲場			
㉙		大平クロッカーコート			

3.施設の利用状況

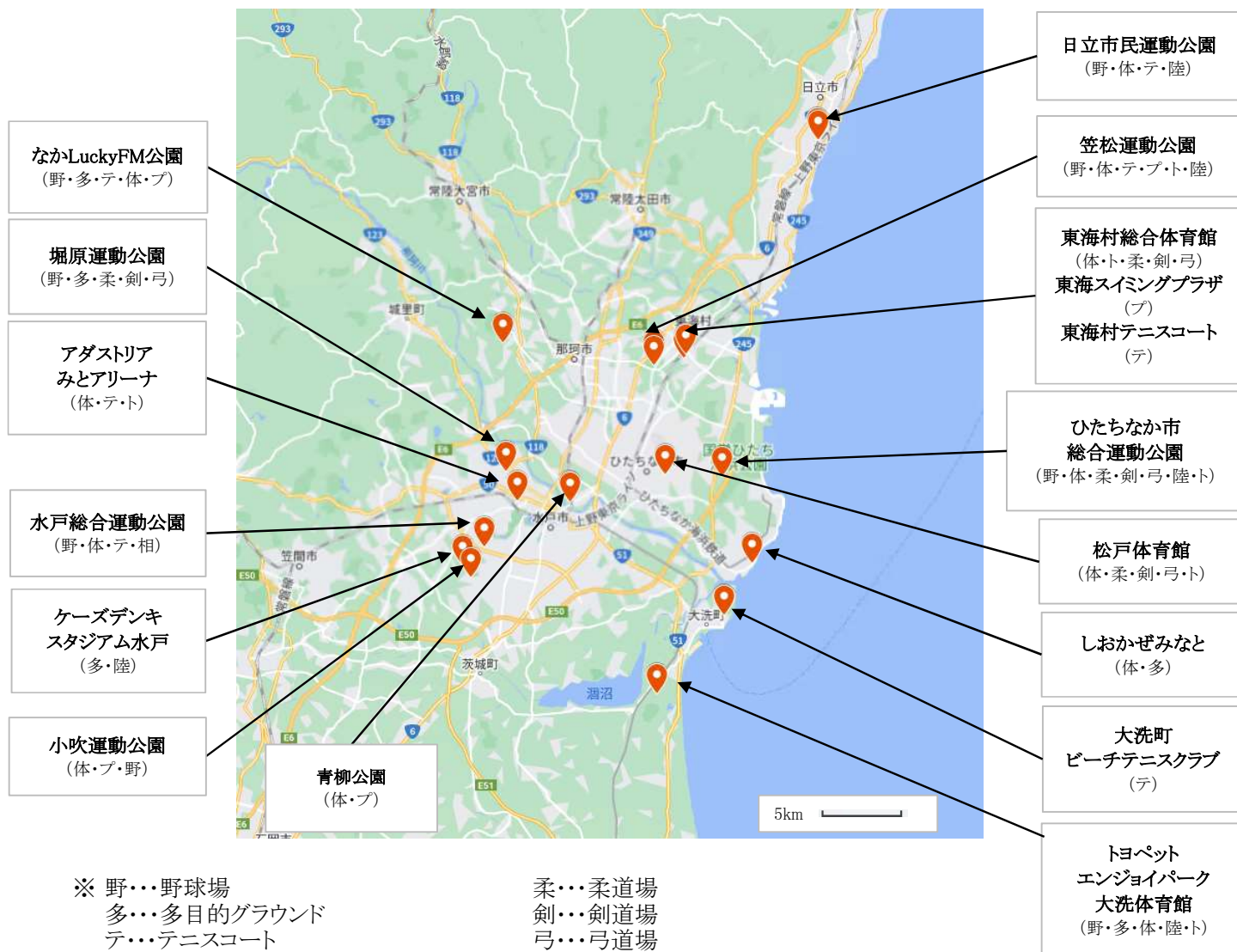
体育施設全体で見ると、総利用者数は減少傾向にあります。2019（令和元）年度では、年間10,000人以上の利用がある施設が17施設、5,000人以上10,000人未満が7施設、1,000人以上5,000人未満が3施設、1,000人未満が2施設となっています。（単位：人）

	施設名	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)
1	総合運動公園総合体育館	211,495	205,579	199,219	222,550	194,612
2	松戸体育館	122,444	99,306	121,633	119,639	91,216
3	那珂湊体育館	61,825	60,626	54,380	46,742	43,164
4	武道館	19,872	17,959	17,035	12,054	8,558
5	総合運動公園陸上競技場	40,582	24,999	65,189	34,608	27,850
6	総合運動公園市民球場	64,038	81,476	87,549	82,552	57,122
7	那珂湊運動公園第一野球場	8,073	7,940	6,934	6,373	7,015
8	那珂湊第二野球場	9,552	8,248	7,633	5,910	7,082
9	東石川第4公園グラウンド	4,121	3,069	3,864	4,179	3,330
10	西原公園第1グラウンド	11,711	11,967	11,904	10,824	9,205
11	西原公園第2グラウンド	12,206	12,123	11,785	12,945	11,856
12	後野グラウンド	13,475	13,957	15,345	14,957	13,288
13	総合運動公園レクリエーション広場	14,500	27,732	26,806	26,731	23,352
14	総合運動公園スポーツ広場	37,295	38,380	40,000	29,673	23,820
15	那珂湊運動公園多目的運動広場	21,824	18,828	18,668	15,530	14,689
16	六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	35,648	35,221	40,475	27,415	26,636
17	石川運動ひろば	62,101	56,913	47,498	38,021	38,164
18	津田運動ひろば	6,389	5,568	7,460	8,265	7,566
19	佐野運動ひろば	13,749	11,966	11,319	9,346	9,102
20	総合運動公園テニスコート	23,255	21,609	21,710	23,755	21,898
21	那珂湊運動公園テニスコート	10,851	11,215	10,563	10,572	11,981
22	石川運動ひろばテニスコート	14,272	13,488	19,810	14,859	15,311
23	津田運動ひろばテニスコート	17,280	13,715	15,415	14,494	11,066
24	石川町プール	12,647	13,493	11,855	13,888	11,329
25	佐野プール	6,116	6,245	5,688	5,667	4,233
26	馬渡プール	1,448	1,768	1,817	2,062	1,793
27	枝川プール	663	1,301	1,510	1,387	952
28	那珂湊運動公園相撲場	410	370	370	414	374
29	大平クロッケーコート	7,700	7,650	8,475	9,395	8,750
	合計	865,542	832,711	891,909	824,807	705,314

4. 近隣市における施設設置状況

本市では、県央地域の9市町村(水戸市, 笠間市, 那珂市, 小美玉市, 茨城町, 大洗町, 城里町, 東海村)で施設の広域利用に関する協定を結んでおり、施設設置市町村の住民と同一条件(料金, 予約方法など)で施設を利用することができます。

本市の施設と類似する他市町村の施設で、市民が利用する主な施設は次のとおりです。



※ 野…野球場
 多…多目的グラウンド
 テ…テニスコート
 体…体育館(サブ含)
 プ…プール
 相…相撲場

柔…柔道場
 剣…剣道場
 弓…弓道場
 陸…陸上競技場
 ト…トレーニング施設

本市と人口規模の近い市町村の施設設置数を見ると、平均施設数は41.3箇所となっています。施設種目別で特に平均施設数を上回っている施設は、弓道場と屋外プールとなっています。

自治体名	ひたちなか市	水戸市	つくば市	日立市	古河市	土浦市	平均施設数
人口(人) R3.9.1 現在	157,349	269,118	245,289	171,331	141,680	137,782	
体育館	3	6	7	11	3	2	5.3
柔道場	2				2		0.7
剣道場	2				2		0.7
柔剣道場（武道場）	2		4	4		1	1.8
弓道場	3		1	2		1	1.2
トレーニング室	2	4	3	1	4		2.3
陸上競技場	1	2		1	1	1	1.0
野球場・ソフトボール場	7	14	12	1	7	5	7.7
球技場		1	2		4		1.2
多目的運動広場	7	5	6	11	7	6	7.0
テニスコート	4	7	18	6	5	5	7.5
屋内プール		2	1	1	3		1.2
屋外プール	4	1	2	3		1	1.8
相撲場	1	1			1	1	0.7
クロッケー・ゲートボール場	1	3	1				0.8
グラウンド・ゴルフ場					1		0.2
ターゲット・バードゴルフ場				2			0.3
施設合計	39	46	57	43	40	23	41.3

※2021(令和3)年度現在 (茨城県生涯スポーツ施設数調べ)

第3章 基本方針

1.基本方針

子どもから成人、高齢者、障害者まで、あらゆる人々がそれぞれの生活環境に合わせて、心身ともに健康で、生き生きとスポーツに親しみ・楽しむことができる環境づくりを進めるに当たり、施設の現状や社会情勢の変化等を踏まえ、次の方針に基づきストックの適正化を図ります。

(1) 安全・安心な体育施設の持続的な提供

市が保有する施設について、計画的な保全を行うことにより、持続的に市民が安心してスポーツに親しみることができる環境整備に努めます。

(2) ニーズの変化に対応した環境の整備

既存の施設を有効に活用して新たに必要とされる環境の整備や、障害の有無に関わらず利用できるインクルーシブな環境の整備など、ニーズの変化に対応した実施環境の整備に努めます。また、スポーツ活動機会の創出や情報の発信にも努めます。

(3) 利用状況等を踏まえた集約化などの実施

利用状況における同種の施設との集約化や廃止などにより総量コントロールを行うほか、利用者の少ない施設等については、利用者の増加に向けた取組みを行います。

(4) 近隣市町村や民間との連携

茨城県及び近隣市町村と広域利用ができる施設や、「しおかぜみなど」、民間やNPOが保有するスポーツ施設を活用し、代替となり得る施設については積極的に利用促進を図ります。

(5) 効果的で効率的な施設運営

維持管理コストの大きな施設については、運営方法の見直し等により維持管理コストの縮減を図るほか、ネーミングライツ・企業広告の導入など、施設を持続的に維持していくために必要な財源の確保に努めます。

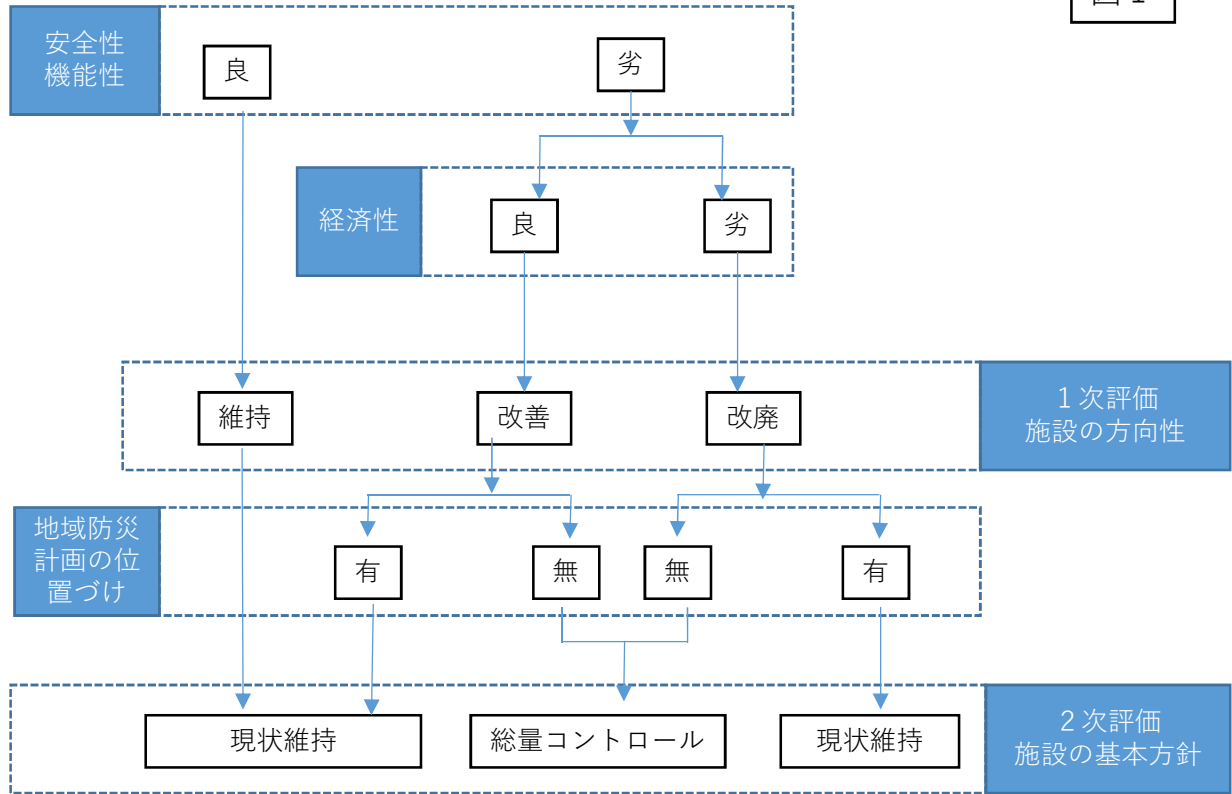
(6) 最適な規模・設備と多様性に富んだ施設整備

施設の整備に当たっては、体育施設としての利用目的と必要な機能を精査し、過剰な施設の保有により、市民負担の増大を招かないよう最適な規模による整備を行います。また、施設の機能には、複数の競技が楽しめることや、スポーツ以外も利用できるような多様性を持たせるとともに、交流人口・関係人口を増やす場として、総合的に魅力のある施設整備を行います。

基本方針を踏まえ、スポーツ庁が策定した「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参考に、本市が保有する体育施設について1次評価及び2次評価を行い、施設の方向性及び基本方針を検討します。

○体育施設の基本方針の検討フロー

図 1



○施設の基本方針

基本方針	内容
現状維持	現在の機能を保持し、適切な維持・補修等を行う。 ただし、今後の財政状況、利用者動向を見極めながら適宜見直しを行う。
総量コントロール	集約化や複合化、転用又は廃止等の検討を行う。

2. 施設の基本方針と整備・検討スケジュール

施設名	基本方針	整備・検討スケジュール	
		前期 (2023年～2027年)	後期 (2028年～2032年)
公共施設マネジメントのスケジュール <small>【総務部資産経営課】</small>		2023年 施設保全計画 の策定	2024年 公共施設保有適正化 基本方針の策定
那珂湊体育館	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	解体工事 → 跡地活用
武道館	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	解体工事 → 跡地活用
津田運動ひろばテニスコート	総量コントロール	集約化検討 ・地域、利用団体説明	設計・改修 → 改修後、施設供用
石川町プール	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	建物解体 → 跡地活用
佐野プール	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	建物解体 → 跡地活用
馬渡プール	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	建物解体 → 跡地活用
枝川プール	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	建物解体 → 跡地活用
那珂湊運動公園相撲場	総量コントロール	集約化、廃止検討 ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討	建物解体 → 跡地活用
総合運動公園総合体育館	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・高圧ケーブル更新工事 ・エレベーター更新工事	
松戸体育館	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・屋上屋根防水工事 ・サブアリーナLED化改修工事 ・消防設備火災受信機更新工事	
総合運動公園陸上競技場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・非常放送設備火災受信機更新工事 ・空調設備更新 ・陸上競技場3種公認改修工事 ・LED化改修工事	
総合運動公園市民球場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・グラウンド改修工事 ・非常用発電機更新工事 ・LED化改修工事	
那珂湊運動公園第一野球場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
那珂湊第二野球場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・フェンス改修工事	
東石川第4公園グラウンド	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
西原公園第1グラウンド	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
西原公園第2グラウンド	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・防球ネット設置工事	
後野グラウンド	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
総合運動公園 レクリエーション広場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理 ・LED化改修工事	

施設名	基本方針	整備・検討スケジュール	
		前期 (2023年～2027年)	後期 (2028年～2032年)
総合運動公園スポーツ広場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
那珂湊運動公園多目的運動広場	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
石川運動ひろば	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
津田運動ひろば	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
佐野運動ひろば	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
総合運動公園テニスコート	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
那珂湊運動公園テニスコート	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	
石川運動ひろばテニスコート	現状維持	設計・改修 改修後、施設供用	定期的な点検、適切な維持管理
大平クロッカーコート	現状維持	定期的な点検、適切な維持管理	

3. 事業実施による削減効果

施設の基本方針に基づき、総量コントロールによる指定管理料などの日常の管理における経常経費の削減額や建築・敷地の削減面積は、おおよそ次のとおりです。

項目	1年間	5年間
削減した場合の経常経費 (修繕費・諸経費除く)	57,000 千円	285,000 千円

項目	建築面積	敷地面積
削減した場合の建築面積・敷地面積	3374.71 m ²	23127.86 m ²

4. 報告書のまとめ

(1) 体育施設のあり方報告書のまとめ

本報告書では、スポーツ庁のガイドラインに基づき、2023年から2032年までの10年間の各体育施設のあり方についてとりまとめました。

「安全性」や「経済性」に関する基礎情報を整理し、施設の現状評価を行い、基本方針の検討を行いました。結果として、体育施設ごとの基本方針は「現状維持」が21施設、「総量コントロール」が8施設となりました。今後10年間において、那珂湊体育館や石川町プールなど集約化を図り、松戸体育館など本市の中核的な体育施設の整備・改修、都市公園内の体育施設の適正な維持管理などの整備方針を設定しました。

(2) 今後に向けて

本報告書の進行において、財政状況や利用者動向を見極めながら、施設別方針の変更や修正が必要な場合には適宜見直すこととします。また、全庁的に推進する公共施設マネジメントの状況も勘案しながら柔軟かつ着実に進めてまいります。

今後、従来の競技種目にとらわれない新しい競技種目へのニーズ、障がいの有無に関わらず利用できるインクルーシブな環境の整備など、市民が生涯を通じてスポーツに親しみ・楽しむことができる環境づくりを推進してまいります。

第4章 施設の評価

1.1 次評価

1次評価では、図1のフローに沿って、施設の安全性、経済性を中心として評価を行い「維持・改善・改廃」の方向性を整理します。評価に当たっては、スポーツ庁が策定した「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参考に、評価項目及び評価基準を設定します。

(1) 安全性の評価

各施設の安全性を次の評価項目等に基づき評価を行いました。

評価項目	整理・収集項目
建築年数	・経過年数（令和4年3月31日時点）
構造安全性 屋外施設の健全度	・躯体の劣化状況（剥離，ひび割れ） ・屋根，外壁材の劣化状況（漏水，剥離） ・耐震性（適合する耐震基準 ※屋内施設のみ） ・舗装（クレイ系，芝生，人工芝等）の健全度 ・付帯設備（フェンス，観覧席等）の健全度
法令への適合状況	・消防法：消防用設備等点検 ・電気事業法：自家用電気工作物の定期点検
バリアフリーへの対応	・身障者等用駐車場の有無 ・多機能トイレ，オストメイト対応トイレの有無 ・貸し出し用車椅子，AEDなどの有無

※耐震基準：建築物の設計において適用される地震に耐えることのできる構造の基準で、1981年（昭和56年）6月1日以降に適用されている基準を「新耐震基準」という。

評価基準	評価
【建築年数】 ・ 建築後，20年未満の建物・設備 【構造安全性・屋外施設の健全度】 ・ 全体的に健全である。 ※緊急の修繕の必要がないため，日常の維持保全で管理するもの ・ 耐震診断の結果，耐震性が確保されている。又は，新耐震基準により設計されている 【法令適合】 ・ 点検の結果異常なし 【バリアフリー】 ・ バリアフリーへの対応の有無が8個以上	3

<p>【建築年数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後，20 年以上 40 年未満の建物・設備 <p>【構造安全性・屋外施設の健全度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に健全だが，部分的な劣化が進行している <p>※緊急の補修の必要性はないが，維持保全での管理の中で，劣化部分について定期的な観察が必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 耐震診断の結果，ある程度の耐震性を有している <p>【法令適合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 点検の結果，不備などがあるが対応を実施している <p>【バリアフリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーへの対応の有無が 4～7 個 	2
<p>【建築年数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後，40 年以上の建物・設備 <p>【構造安全性・屋外施設の健全度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的に劣化が進行している <p>※現時点では重大な事故につながらないが，利用し続けるためには部分的な補修又は更新が必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧耐震基準により設計されており，耐震診断の結果耐震性が確保されていない <p>【法令適合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異常があるが，対応がされていない <p>【バリアフリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーへの対応の有無が 3 個以下 	1

各施設の評価項目の点数から得点率を算出し，得点率の条件によって安全性の評価を行いました。

安全性評価	条件	得点率
良	得点率が 50%以上	施設ごとの全体点数に占める得点の割合
劣	得点率が 50%未満	

(2) 経済性の評価

安全性の評価が「良」の施設は、1次評価の方向性を【維持】とします。

一方、評価が「劣」となった各施設は、経済性の評価を次の評価項目等に基づき評価を行いました。

評価項目	整理・収集項目
稼働率	・年間運営日数に対する実際の稼働日数の割合
稼働1日当たりの利用者人数	・稼働日数/利用者人数
利用者1人当たりの経費	・維持管理経費/利用者人数

評価基準	評価
【稼働率】 ・稼働率が9割を超える施設 【稼働1日当たりの利用者人数】 ・1日当たりの利用者人数が200人超 【利用者1人当たりの経費】 ・利用者1人当たりの経費が500円未満	3
【稼働率】 ・稼働率が6割～9割の施設 【稼働1日当たりの利用者人数】 ・1日当たりの利用者人数が50人～200人 【利用者1人当たりの経費】 ・利用者1人当たりの経費が500円～2,000円	2
【稼働率】 ・稼働率が6割未満の施設 【稼働1日当たりの利用者人数】 ・1日当たりの利用者人数が50人未満 【利用者1人当たりの経費】 ・利用者1人当たりの経費が2,000円超	1

(3) 施設の方向性

経済性の評価が「良」の施設は、1次評価の方向性を【改善】、「劣」の施設を【改廃】とします。

方向性	内容
維持	計画的に改修などの保全を行い、現在の施設をより長く使用する。
改善	経年劣化への対応や安全性向上のため改修する。
改廃	施設を再整備又は施設を解体・撤去する。

2. 2次評価

市民意識調査において、「市内の体育施設の見直しを進める際に重視すべき点」を聞いたところ、「避難所としての機能」が最も多く、次いで「施設の安全性」であり、災害時の避難所・防災拠点としての機能や整備が求められています。


以上のことから、2次評価では、施設の方向性（1次評価結果）において、「改善」若しくは「改廃」と判定した施設について、防災計画等の位置づけなどを加味して、施設の基本方針である【総量コントロール】または【現状維持】を判断しました。

評価基準	基本方針
地域防災計画などにおいて、災害拠点や避難施設、ヘリ離着陸場として指定されている。	現状維持
地域防災計画などにおいて、災害拠点や避難施設、ヘリ離着陸場として指定されていない。	総量コントロール

3. 各施設の評価結果

1.

施設名称	総合運動公園総合体育館
所在地	ひたちなか市新光町4-9
面積 (建築/延床/敷地)	5,460.72 m ² / 17,066.95 m ² / -
構造	鉄筋コンクリート造屋根鉄骨造 地下1階地上4階塔屋1階
施設概要	メインアリーナ (バスケットボール 3面/バレーボール 3面/バドミントン 12面) サブアリーナ (バスケットボール 1面/バレーボール 1面/バドミントン 3面) 武道場, 弓道場, トレーニング室, 事務室, 会議室, ミーティングルーム, 更衣室, シャワー室, エントランスプラザ, 休憩室, ランニングコース (通路併用) 収容客数 2,536席 (固定席 1,496席, 身障者席 16席, 可動席 1,024席)
竣工年月	平成9年9月
建設費用	4,749,000千円
整備事業 主な実績	令和元年 空調設備等更新工事 91,300千円 令和3年 トイレ水栓改修 3,520千円

経過年数	24年	
照明	有 LED	
稼働率	81.4%	
利用者人数	194,612人	
利用料収入	26,006,600円	
維持管理経費	262,380,160円	
指定避難所	○	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	水戸市アダストリアみとアリーナ, 日立市池の川さくらアリーナ, 笠松運動公園体育館 (那珂市)	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果				
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性		
安全性	経過年数	24年	2	良 10/12点 83%	維持	
	構造安全性	部分的に劣化	2			
	法令適合状況	異常無	3			
	バリアフリー	対応良	3			
耐震性	耐震基準	新	問題なし			
経済性	稼働率	81.4%	2	良 7/9点 78%		
	稼働1日当たりの利用者人数	647人	3			
	利用者1人当たりの経費	1,348円	2			
2次評価の必要性			無			

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
-	-	現状維持

○今後の方針

ソフト面での各種スポーツ教室の充実など、平日の利用拡大を図りながら、老朽化に対応した計画的な改修・整備を行い、適正な維持管理に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
・高圧ケーブル更新工事	・エレベーター更新工事

○備考

国民体育大会のバレーボール競技をはじめとした各種全国大会が開催できる施設水準を備えている。また、VリーグやWリーグなどの「みるスポーツ」イベントや、市産業交流祭やマーチングバンドコンサートなど多様なイベントでの利用がある。

2.

施設名称	松戸体育館
所在地	ひたちなか市松戸町2-6-1
面積 (建築/延床/敷地)	1,874.07 m ² / 4,155.31 m ² / 6,515 m ²
構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造3階建
施設概要	メイン競技場, サブ競技場, 柔道場・剣道場, 弓道場, 卓球場(研修室), トレーニングルーム, 事務室, 研修室
竣工年月	昭和52年9月
建設費用	503,382千円
整備事業 主な実績	平成28年 床等改修工事 57,240千円 平成28年 電気設備改修工事 26,136千円 平成29年 受変電設備改修工事 30,715千円

経過年数	44年	
照明	有 (一部LED)	
稼働率	99.4%	
利用者人数	91,216人	
利用料収入	4,058,780円	
維持管理経費	43,834,333円	
指定避難所	○	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	しおかぜみなど, リリーアリーナ MITO, 東海村総合体育館, なか LuckyFM 公園体育館 (那珂市)	

○1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果		
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性
安全性	経過年数	44年	1	良 6/12点 50%	維持
	構造安全性	部分的に劣化	2		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	旧	問題なし		
経済性	稼働率	99.4%	3	良 9/9点 100%	
	稼働1日当たり の利用者人数	295人	3		
	利用者1人 当たりの経費	481円	3		
2次評価の必要性			無		

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
-	-	現状維持

○今後の方針

市の中核施設として、屋上屋根の防水や照明設備のLED化など、利用環境の向上を図るための改修を行う。

○今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上屋根防水工事 ・サブアリーナLED化改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防設備火災受信機更新工事

○備考

日常の市民利用から市内大会まで様々な用途で、体育施設で最も稼働率の高い施設である。災害時の避難所に指定されている。

3.

施設名称	那珂湊体育館
所在地	ひたちなか市鍛冶屋窪3566
面積 (建築/延床/敷地)	1,559.05 m ² / 1,874.07 m ² / 11,004.72 m ²
構造	鉄筋コンクリート造2階建
施設概要	メイン競技場 (バスケットボール2面/バレーボール2面/バドミントン3面) 事務室, 研修室, 柔道場, 剣道場, 弓道場3人立て 駐車場150台
竣工年月	昭和51年8月
建設費用	140,000千円
整備事業 主な実績	平成27年 消防用設備改修工事 3,672千円 平成28年 非常用放送設備改修工事 2,970千円

経過年数	45年	
照明	有	
稼働率	67.5%	
利用者人数	43,164人	
利用料収入	1,911,215円	
維持管理経費	12,647,629円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	しおかぜみなど, リリーアリーナ MITO, 東海村総合体育館, なか LuckyFM 公園体育館 (那珂市)	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	45年	1	劣 5/12点 42%	改善
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	旧	問題あり		
経済性	稼働率	67.5%	2	良 7/9点 78%	
	稼働1日当たりの利用者人数	146人	2		
	利用者1人当たりの経費	293円	3		
2次評価の必要性			有		

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○今後の方針

総合体育館や市内の小中学校体育館、しおかぜみなどなどで代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。

○今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・地域，利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・解体工事

○備考

建設後40年以上経過し、耐震基準も満たしておらず、天井からの雨漏りなど全体的に劣化している。同敷地内に立地する「しあわせプラザ」の利用者等から駐車場拡張の要望がある。

4.

施設名称	武道館
所在地	ひたちなか市和田町3-4-6
面積 (建築/延床/敷地)	660.00 m ² / - / 1,047.84 m ²
構造	鉄筋コンクリート造, 一部鉄骨
施設概要	1F 柔道場, 2F 剣道場
竣工年月	昭和56年3月
建設費用	92,600千円
整備事業 主な実績	平成26年 屋根改修工事 21,827千円

経過年数	41年	
照明	有	
稼働率	18.9%	
利用者人数	8,558人	
利用料収入	154,090円	
維持管理経費	7,410,030円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	堀原運動公園武道館 (水戸市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	41年	1	劣 4/12点 33%	改善
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	旧	問題あり	良 5/9点 56%	
経済性	稼働率	18.9%	1		
	稼働1日当たりの利用者人数	83人	2		
	利用者1人当たりの経費	866円	2		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○ 今後の方針

総合体育館の武道場や市内の小中学校の武道場などで代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域，利用団体説明 ・ 廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事

○ 備考

建設後40年以上経過し、耐震基準も満たしておらず、施設全体に劣化が確認される。また、津波浸水予測範囲内に立地している。

5.

施設名称	総合運動公園陸上競技場
所在地	ひたちなか市新光町49
面積 (建築/延床/敷地)	3,477.58 m ² / - / 27,947.80 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
施設概要	第3種公認陸上競技場 1周400m9レーン(全天候型ウレタン舗装) 日本サッカー協会規格対応サッカー場及びラグビー場 収容人員(観覧席) メインスタンド 3,400人 バックスタンド 11,600人 夜間照明設備 4基 天然芝
竣工年月	平成9年3月
建設費用	1,726,880千円
整備事業 主な実績	平成28年 インフィールド等改修工事 94,921千円 令和3年トラック等改修工事 84,095千円

経過年数	25年	
照明	有	
稼働率	50.2%	
利用者人数	27,850人	
利用料収入	1,616,740円	
維持管理経費	23,698,794円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園陸上競技場(那珂市), ケーズデンキスタジアム水戸, 日立市民運動公園 陸上競技場	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	25年	2	良 7/12点 58%	維持
	構造安全性	部分的に劣化	2		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	新	問題なし		
経済性	稼働率	50.2%	1	良 5/9点 56%	
	稼働1日当たりの利用者人数	113人	2		
	利用者1人当たりの経費	851円	2		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
-	-	現状維持

○ 今後の方針

合宿や大会などを誘致し、利用拡大を図りながら、今後も継続して第三種公認の陸上競技場として、計画的な改修・整備を行い、適切な維持・管理に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・非常放送設備火災受信機更新工事 ・空調設備更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技場3種公認改修工事 ・LED化改修工事

○ 備考

第三種公認の陸上競技場として、競技会や記録会が行われている。また、陸上競技の利用だけではなく、サッカーやラグビーなどの種目でも利用されている。

6.

施設名称	総合運動公園市民球場
所在地	ひたちなか市新光町4-9
面積 (建築/延床/敷地)	11,119.10 m ² / - / 25,473 m ²
構造	鉄筋コンクリート・鉄骨造 (一部P.C・盛土)
施設概要	グラウンド両翼線 100m, 中堅線 122m 収容人員 (観覧席) メインスタンド 2,972 人 内野スタンド 9,646 人 外野スタンド 7,555 人 最大収容可能人員 25,000 人 夜間照明設備 内野 4 基, 外野 2 基 (照度 3,500 L X) 高さ 40m
竣工年月	平成 2 年 8 月
建設費用	2,820,379 千円
整備事業 主な実績	平成 28 年 スコアボード改修工事 149,580 千円 令和 2 年 観客席防水工事 87,890 千円

経過年数	31 年	
照明	有	
稼働率	36.0%	
利用者人数	57,122 人	
利用料収入	3,927,470 円	
維持管理経費	39,596,070 円	
指定避難所	-	
災害時等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	ノーブルホームスタジアム水戸, 日立市民運動公園野球場	

○ 1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果		
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性
安全性	経過年数	31年	2	良 7/12点 58%	維持
	構造安全性	部分的に劣化	2		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	新	問題なし		
経済性	稼働率	36.0%	1	良 6/9点 67%	
	稼働1日当りの利用者人数	391人	3		
	利用者1人当たりの経費	693円	2		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
-	-	現状維持

○ 今後の方針

合宿や大会などを誘致し、利用拡大を図りながら、老朽化に対応した計画的な改修・整備を行い、適正な維持管理に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド改修工事 ・非常用発電機更新工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・LED化改修工事

○ 備考

両翼が約100m取れ、加えて照明設備が配備され、全国レベルの大会を開催することができる施設であり、プロ野球イースタンリーグなど「みるスポーツ」イベントが開催される。

7.

施設名称	那珂湊運動公園第一野球場
所在地	ひたちなか市新光町552-40
面積 (建築/延床/敷地)	526.31 m ² / - / 17,500 m ² (内野球場 12,588 m ²)
構造	鉄筋コンクリート造, 一部PC造
施設概要	グラウンド両翼線 92m, 中堅線 120m 収容人員 内野スタンド 3,500 人 外野スタンド 4,500 人 合計 8,000 人
竣工年月	昭和 60 年 7 月
建設費用	382,910 千円
整備事業 主な実績	平成 25 年 照明塔撤去工事 4,988 千円 平成 25 年 メインスタンド防水改修工事 2,205 千円

経過年数	36 年	
照明	無	
稼働率	22.5%	
利用者人数	7,015 人	
利用料収入	492,250 円	
維持管理経費	12,127,751 円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	堀原運動公園野球場 (水戸市), トヨペットエンジョイパーク大洗野球場, なか LuckyFM 公園野球場 (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	36年	2	良 6/12点 50%	維持
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	新	問題なし		
経済性	稼働率	22.5%	1	良 5/9点 56%	
	稼働1日当たりの利用者人数	88人	2		
	利用者1人当たりの経費	1,729円	2		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
-	-	現状維持

○ 今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○ 備考

周囲に人家もなく高速道路のICからのアクセスは良く、駐車台数も多く取ることができる。那珂湊第二野球場と隣接し、大きな大会が開催される。

8.

施設名称	那珂湊第二野球場
所在地	ひたちなか市西十三奉行 1 1 6 5 2 - 2
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 9,777 m ²
構造	-
施設概要	野球 1 面
竣工年月	昭和 54 年 4 月
建設費用	10,980 千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	42 年	
照明	無	
稼働率	27.8%	
利用者人数	7,082 人	
利用料収入	162,760 円	
維持管理経費	8,210,026 円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	笠松運動公園野球場	

○ 1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果		
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性
安全性	経過年数	42年	1	劣 3/9点 33%	改善
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	27.8%	1	良 5/9点 56%	
	稼働1日当りの利用者人数	65人	2		
	利用者1人当たりの経費	1,159円	2		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
有	茨城海上保安庁ヘリコプター臨時離着陸場として位置づけられている。	現状維持

○ 今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
・フェンス改修工事	

○ 備考

周囲に人家もなく高速道路のICからのアクセスは良く、駐車台数も多く取ることができる。那珂湊運動公園第一野球場と隣接し、大きな大会が開催される。

9.

施設名称	東石川第4公園グラウンド
所在地	ひたちなか市石川町25
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 30,120 m ² (内野球場 10,000 m ²)
構造	-
施設概要	野球1面
竣工年月	昭和53年9月
建設費用	3,500千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	43年	
照明	無	
稼働率	31.7%	
利用者人数	3,330人	
利用料収入	229,240円	
維持管理経費	8,225,882円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	笠松運動公園野球場	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	43年	1	劣 3/9点 33%	改廃
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	31.7%	1	劣 3/9点 33%	
	稼働1日当たりの利用者人数	24人	1		
	利用者1人当たりの経費	2,470円	1		
2次評価の必要性			有		

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
有	茨城県ドクターヘリ離着陸場として位置づけられている。	現状維持

○今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○備考

石川運動ひろばと隣接し、大きな大会が開催されるほか、勝田全国マラソンの会場としても使用される。

10.

施設名称	西原公園第1グラウンド
所在地	ひたちなか市足崎1483-1
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 22,410 m ²
構造	-
施設概要	野球1面 兼用種目 ソフトボール2面
竣工年月	昭和54年3月
建設費用	20,000千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	43年	
照明	無	
稼働率	52.6%	
利用者人数	9,205人	
利用料収入	266,250円	
維持管理経費	6,771,868円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	笠松運動公園野球場	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	43年	1	劣 3/9点 33%	改廃
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	52.6%	1	劣 4/9点 44%	
	稼働1日当たりの利用者人数	38人	1		
	利用者1人当たりの経費	736円	2		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
有	茨城県ドクターヘリ離着陸場として位置づけられている。	現状維持

○ 今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○ 備考

前渡地区の地域コミュニティの育成及び市民のレクリエーションの場を供することを目的に設置されている。主に軟式野球やソフトボール、グラウンドゴルフなど多目的に幅広く利用されている。水洗トイレ及び駐車場も整備されている。

11.

施設名称	西原公園第2グラウンド	
所在地	ひたちなか市足崎1474-19	
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 19,572.52 m ²	
構造	-	
施設概要	ソフトボール1面	
竣工年月	昭和56年3月	
建設費用	1,030千円	
整備事業 主な実績	平成27年 防球ネット設置工事 4,104千円	
経過年数	41年	
照明	無	
稼働率	69.4%	
利用者人数	11,856人	
利用料収入	0円	
維持管理経費	6,236,754円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園野球場	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	41年	1	良 5/9点 56%	維持
	構造安全性	全体的に健全	3		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	69.4%	2	良 5/9点 56%	
	稼働1日当たりの利用者人数	43人	1		
	利用者1人当たりの経費	526円	2		
2次評価の必要性			無		

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
・防球ネット設置工事	

○備考

地域住民の幅広い世代の方に利用されており、主に軟式野球やソフトボール、グラウンドゴルフ、地域の夏祭りなどで多目的利用される地域密着型な野球場である。

12.

施設名称	後野グラウンド
所在地	ひたちなか市後野1-8-3
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / (第1) 12,000 m ² (第2) 7,166 m ²
構造	-
施設概要	第1 ソフトボール1面 第2 ソフトボール1面, 駐車場50台
竣工年月	昭和54年3月
建設費用	15,333千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	43年	
照明	無	
稼働率	87.4%	
利用者人数	13,288人	
利用料収入	0円	
維持管理経費	6,160,089円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	笠松運動公園野球場	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果				
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性		
安全性	経過年数	43年	1	劣 4/9点 44%	改善	
	構造安全性	部分的に劣化	2			
	法令適合状況	—	—			
	バリアフリー	対応劣	1			
耐震性	耐震基準	—	対象外			
経済性	稼働率	87.4%	2	良 6/9点 67%		
	稼働1日当たり の利用者人数	45人	1			
	利用者1人 当たりの経費	464円	3			
2次評価の必要性			有			

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の 位置づけ 有/無	内容	基本方針
有	災害廃棄物仮置場として位置づけられている。 茨城県ドクターヘリ離着陸場として位置づけられている。	現状維持

○今後の方針

地域密着型多目的広場として利用されている施設であることから、今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○備考

地域住民の幅広い世代の方に利用されており、主に軟式野球やソフトボール、グラウンドゴルフなど多目的に幅広く利用されている。

13.

施設名称	総合運動公園レクリエーション広場
所在地	ひたちなか市新光町49
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 8,088 m ²
構造	-
施設概要	(人工芝舗装) ソフトボール1面 兼用種目 ゲートボール11面, ドッジボール3面, フットサル(ミニサッカー)2面 夜間照明設備 4基
竣工年月	平成6年1月
建設費用	356,638千円
整備事業 主な実績	平成27年 人工芝張替工事 51,408千円

経過年数	28年	
照明	有	
稼働率	68.9%	
利用者人数	23,352人	
利用料収入	2,578,430円	
維持管理経費	10,187,229円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	水戸市立サッカー・ラグビー場, 笠松運動公園球技場	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	28年	2	良 6/9点 67%	維持
	構造安全性	部分的に劣化	2		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	68.9%	2	良 7/9点 78%	
	稼働1日当たりの利用者人数	83人	2		
	利用者1人当たりの経費	436円	3		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○ 今後の方針

合宿や大会誘致し、利用拡大を図りながら、老朽化に対応した計画的な改修・整備を行い、適正な維持管理に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
	・LED化改修工事

○ 備考

夜間照明を備えた唯一の人工芝舗装の施設で、サッカースクールなどで利用されている。

14.

施設名称	総合運動公園スポーツ広場
所在地	ひたちなか市新光町49
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 24,000 m ²
構造	-
施設概要	全面芝 サッカー 一般2面, ジュニア3面 ソフトボール2面
竣工年月	平成8年12月
建設費用	81,082千円
整備事業 主な実績	平成30年 階段設置工事 756千円 令和元年 防球ネット設置工事 6,105千円

経過年数	25年	
照明	無	
稼働率	35.4%	
利用者人数	23,820人	
利用料収入	314,050円	
維持管理経費	31,587,868円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園球技場	

○1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果		
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性
安全性	経過年数	25年	2	良 7/9点 78%	維持
	構造安全性	全体的に健全	3		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	35.4%	1	良 6/9点 67%	
	稼働1日当たりの利用者人数	211人	3		
	利用者1人当たりの経費	1,326円	2		
2次評価の必要性			無		

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○今後の方針

合宿や大会誘致し、利用拡大を図りながら、老朽化に対応した計画的な改修・整備を行い、適正な維持管理に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○備考

総合運動公園陸上競技場と隣接し、大きな大会が開催される。

施設名称	那珂湊運動公園多目的運動広場
所在地	ひたちなか市新光町552-40
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 28,000 m ² (実面積 23,342 m ²)
構造	-
施設概要	ダスト舗装 陸上競技場1面 兼用種目 サッカー2面, ソフトボール2面
竣工年月	平成元年7月
建設費用	107,150 千円
整備事業 主な実績	令和元年 散水装置ポンプユニット更新工事 2,420 千円

経過年数	32年	
照明	無	
稼働率	38.0%	
利用者人数	14,689人	
利用料収入	109,630円	
維持管理経費	17,404,654円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	なか LuckyFM 公園多目的広場 (那珂市)	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	32年	2	良 7/9点 78%	
	構造安全性	全体的に健全	3		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	—	対象外		維持
経済性	稼働率	38.0%	1		
	稼働1日当たりの利用者人数	90人	2		
	利用者1人当たりの経費	1,185円	2		
2次評価の必要性			無		

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○今後の方針

合宿や大会誘致し、利用拡大を図りながら、老朽化に対応した計画的な改修・整備を行い、適正な維持管理に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○備考

周囲に人家もなく IC からのアクセスは非常に良く駐車台数も多く取ることができることから、ソフトボールやサッカーの大会が開催される。

施設名称	六ッ野スポーツの杜公園グラウンド
所在地	ひたちなか市中根4880-2
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 45,000 m ² (内グラウンド23,000 m ²)
構造	-
施設概要	ソフトボール2面(土面12,688 m ²) クレイ 兼用種目 サッカー2面(芝生面9,505 m ²) 天然芝
竣工年月	平成30年
建設費用	570,000千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	4年	
照明	無	
稼働率	71.8%	
利用者人数	26,636人	
利用料収入	339,830円	
維持管理経費	11,061,773円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	なか LuckyFM 公園多目的広場 (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	4年	3	良 8/9点 89%	維持
	構造安全性	全体的に健全	3		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	71.8%	2	良 7/9点 78%	
	稼働1日当たり の利用者人数	91人	2		
	利用者1人 当たりの経費	415円	3		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○ 今後の方針

地域密着型多目的広場として利用されている施設であることから、今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○ 備考

市内で最も新しい施設である。遊具やジョギングコースが整備されており、気軽にスポーツが楽しめる施設となっている。

17.

施設名称	石川運動ひろば
所在地	ひたちなか市石川町10
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 46,459.12 m ² (内運動場 30,231 m ²)
構造	-
施設概要	野球1面, ソフトボール1面, サッカー1面, クロッケー (ゲートボール) 3面, 管理棟, ジョギングコース1周700m, 駐車場156台分, 夜間照明設備8基
竣工年月	平成4年3月
建設費用	465,415千円
整備事業 主な実績	平成29年 ジョギングコース補修舗装工事 24,451千円 令和元年 電気設備更新工事 1,892千円

経過年数	30年	
照明	有	
稼働率	49.0%	
利用者人数	38,164人	
利用料収入	698,780円	
維持管理経費	14,213,805円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	なか LuckyFM 公園多目的広場 (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	30年	2	劣 4/9点 44%	改善
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	49.0%	1	良 6/9点 67%	
	稼働1日当たりの利用者人数	175人	2		
	利用者1人当たりの経費	372円	3		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
有	災害用応急ヘリコプター離着陸場として位置づけられている。 茨城県ドクターヘリ離着陸場として位置づけられている。	現状維持

○ 今後の方針

市の中核施設として、機能保持し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
	・LED化改修工事

○ 備考

市の中心部に位置し、ナイター設備やジョギングコースが整備されており、駐車台数も多く取ることができることから、気軽にスポーツが楽しめる施設となっている。

18.

施設名称	津田運動ひろば
所在地	ひたちなか市津田1736-1
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 28,741.64 m ²
構造	-
施設概要	野球1面, ソフトボール1面 クロッケーコート6面, 駐車場120台分 ウォーキングロード 一周462m
竣工年月	昭和58年3月
建設費用	35,738千円 (テニスコート含む)
整備事業 主な実績	-

経過年数	39年	
照明	無	
稼働率	40.0%	
利用者人数	7,566人	
利用料収入	270,190円	
維持管理経費	7,704,476円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	なか LuckyFM 公園多目的広場 (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	39年	2	良 5/9点 56%	維持
	構造安全性	部分的に劣化	2		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	40.0%	1	劣 4/9点 44%	
	稼働1日当たり の利用者人数	43人	1		
	利用者1人 当たりの経費	1,018円	2		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○ 今後の方針

地域の中核施設として、機能保持し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○ 備考

二中地域の地域コミュニティの育成及び市民のレクリエーションの場を供することを目的に設置されている。主にソフトボール、グラウンドゴルフなどで利用される。また、ジョギングコースが整備されており、気軽にスポーツが楽しめる施設となっている。

施設名称	佐野運動ひろば
所在地	ひたちなか市高野2456
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 23,043 m ²
構造	-
施設概要	野球1面, ソフトボール1面 駐車場 80 台分
竣工年月	昭和 60 年 5 月
建設費用	42,216 千円
整備事業 主な実績	平成 26 年 防球ネット設置工事 10,141 千円

経過年数	36 年	
照明	無	
稼働率	44.5%	
利用者人数	9,102 人	
利用料収入	335,270 円	
維持管理経費	6,891,245 円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	○	
類似施設等	なか LuckyFM 公園多目的広場 (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果		
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性
安全性	経過年数	36年	2	劣 4/9点 44%	改廃
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	44.5%	1	劣 4/9点 44%	
	稼働1日当たり の利用者人数	49人	1		
	利用者1人 当たりの経費	757円	2		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の 位置づけ 有/無	内容	基本方針
有	災害廃棄物仮置場として位置づけられている。 災害用応急ヘリコプター離着陸場として位置づけられている。 茨城県ドクターヘリ離着陸場として位置づけられている。	現状維持

○ 今後の方針

地域の中核施設として、機能保持し、適切な維持・補修に努める。また、利用停止中のクレイコートについては、他用途への変更などを検討する。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○ 備考

佐野地域の地域コミュニティの育成及び市民のレクリエーションの場を供することを目的に設置されている。主にソフトボールやグラウンドゴルフ、地域の夏祭りなどで多目的に利用される。水洗トイレや駐車場も整備されている。

施設名称	総合運動公園テニスコート
所在地	ひたちなか市新光町49
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 16,725 m ² (内コート7,900 m ²)
構造	-
施設概要	砂入り人工芝 全天候型 11面
竣工年月	平成4年3月
建設費用	253,277千円
整備事業 主な実績	平成27年 A面3/5コート改修 13,500千円 令和元年 C面2/2コート改修 31,427千円

経過年数	30年	
照明	無	
稼働率	90.3%	
利用者人数	21,898人	
利用料収入	2,662,590円	
維持管理経費	43,706,505円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園テニスコート, 東海村テニスコート, アダストリア水戸アリーナ テニスコート, なか LuckyFM 公園テニスコート (那珂市), 大洗町ビーチテニス クラブ	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	30年	2	良 6/9点 67%	維持
	構造安全性	部分的に劣化	2		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	90.3%	3	良 7/9点 78%	
	稼働1日当たりの利用者人数	74人	2		
	利用者1人当たりの経費	1,996円	2		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○ 今後の方針

他施設からの機能移転を受け入れるとともに、市の中核施設としてナイター設備設置など機能強化し、市東部の庭球場の拠点として利用拡大を図る。。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
・LED化設置工事	

○ 備考

砂入り人工芝コートを11面設置しており、市内外の大会が開催できる施設である。

21.

施設名称	那珂湊運動公園テニスコート
所在地	ひたちなか市新光町552-40
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 4,776 m ² (内コート4,120 m ²)
構造	-
施設概要	ウレタン 全天候型6面 壁打ち1面 夜間照明設備 8基
竣工年月	昭和62年3月
建設費用	135,450千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	35年	
照明	有	
稼働率	54.8%	
利用者人数	11,981人	
利用料収入	687,410円	
維持管理経費	6,505,113円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園テニスコート, 東海村テニスコート, アダストリア水戸アリーナ テニスコート, なかLuckyFM公園テニスコート(那珂市), 大洗町ビーチテニス クラブ	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	35年	2	良 5/9点 56%	維持
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	一部有	2		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	54.8%	1	劣 4/9点 44%	
	稼働1日当たりの利用者人数	44人	1		
	利用者1人当たりの経費	543円	2		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○ 今後の方針

総合運動公園テニスコートとの集約を検討し、総合運動公園テニスコートのナイター設備設置などを行い、利用拡大を図る。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
	・ 検討項目 テニスコート改修工事

○ 備考

建設後35年以上が経過し、コート表面のウレタン損傷が全体的に確認される。

施設名称	石川運動ひろばテニスコート
所在地	ひたちなか市石川町24-3
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 7,436.89 m ² (内競技面 1,547 m ²)
構造	-
施設概要	砂入り人工芝 全天候型2面 夜間照明設備4基
竣工年月	平成20年3月
建設費用	49,458千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	14年	
照明	有	
稼働率	91.0%	
利用者人数	15,311人	
利用料収入	1,860,385円	
維持管理経費	3,948,119円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園テニスコート, 東海村テニスコート, アダストリア水戸アリーナ テニスコート, なか LuckyFM 公園テニスコート (那珂市), 大洗町ビーチテニス クラブ	

○ 1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果		
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性
安全性	経過年数	14年	3	良 5/9点 56%	維持
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	91.0%	3	良 8/9点 89%	
	稼働1日当たり の利用者人数	50人	2		
	利用者1人 当たりの経費	258円	3		
2次評価の必要性			無		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の 位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○ 今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
・テニスコート改修工事	・LED化改修工事

○ 備考

市の中心部に位置し、ナイター設備もあることから、市内で最も稼働率が高いテニスコートである。そのため2面しかないコートの劣化が激しい。

23.

施設名称	津田運動ひろばテニスコート
所在地	ひたちなか市津田1736-1
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 16,725 m ² (内コート7,900 m ²)
構造	-
施設概要	ウレタン 全天候型4面
竣工年月	昭和58年3月
建設費用	35,738千円 (運動ひろば含む)
整備事業 主な実績	-

経過年数	39年	
照明	無	
稼働率	84.1%	
利用者人数	11,066人	
利用料収入	861,920円	
維持管理経費	3,111,374円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	笠松運動公園テニスコート, 東海村テニスコート, アダストリア水戸アリーナ テニスコート, なか LuckyFM 公園テニスコート (那珂市), 大洗町ビーチテニス クラブ	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	39年	2	劣 4/9点 44%	改善
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	—	—		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	—	対象外		
経済性	稼働率	84.1%	2	良 6/9点 67%	
	稼働1日当りの利用者人数	38人	1		
	利用者1人当たりの経費	281円	3		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○ 今後の方針

ウレタンコートから砂入り人工芝へ機能改善を行い、コート数の縮小など集約化を検討する。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
・地域，利用団体説明	・テニスコート改修工事

○ 備考

建設後35年以上が経過し、コート表面のウレタン損傷が全体的に確認される。

24.

施設名称	石川町プール
所在地	ひたちなか市石川町25
面積 (建築/延床/敷地)	560 m ² / - / 5,826 m ²
構造	-
施設概要	50mプール9コース 容量1,595 m ³ 25mプール6コース 容量335 m ³ 徒渉プール169 m ² , スタンド1,940 m ²
竣工年月	昭和39年3月
建設費用	40,375千円
整備事業 主な実績	平成27年 循環装置機器等修繕 11,750千円 (4カ所一斉発注) 平成27年 塗装改修工事 21,276千円 平成30年 ブロック塀改修工事 9,061千円

経過年数	58年	
照明	無	
稼働率	89.6%	
利用者人数	11,329人	
利用料収入	984,780円	
維持管理経費	16,857,107円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	山新スイミングアリーナ, 小吹運動公園屋内プール(水戸市) 青柳公園屋内プール(水戸市), 東海スイミングプラザ(東海村), なか LuckyFM 公園プール(那珂市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	58年	1	劣 4/12点 33%	改善
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	旧	問題あり		
経済性	稼働率	89.6%	2	良 7/9点 78%	
	稼働1日当たり の利用者人数	231人	3		
	利用者1人 当たりの経費	1,488円	2		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○ 今後の方針

山新スイミングアリーナ、青柳公園屋内プール、東海スイミングプラザや市内民間施設などの代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。


○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域、利用団体説明 ・ 廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事

○ 備考

建設後55年以上が経過し、設備、構造物の老朽化が著しい。また、監視員の高齢化や役割の責任も重く敬遠される傾向にあり、人材確保が難しくなっている。

施設名称	佐野プール
所在地	ひたちなか市高場188
面積 (建築/延床/敷地)	124.66 m ² / - / 2,913 m ²
構造	-
施設概要	25mプール6コース, 徒渉プール, 管理棟 124.66 m ² 駐車場 (自動車 28 台, 自転車 34 台)
竣工年月	昭和 54 年 6 月
建設費用	46,110 千円
整備事業 主な実績	平成 27 年 循環装置機器等修繕 11,750 千円 (4 カ所一斉発注) 令和元年 フェンス改修工事 11,880 千円

経過年数	42 年	
照明	無	
稼働率	74.5%	
利用者人数	4,233 人	
利用料収入	236,440 円	
維持管理経費	21,337,550 円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	山新スイミングアリーナ, 小吹運動公園屋内プール (水戸市) 青柳公園屋内プール (水戸市), 東海スイミングプラザ (東海村), なか LuckyFM 公園プール (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目		状況	ガイドラインによる評価結果			
			個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	42年	1	劣 4/12点 33%	改善	
	構造安全性	全体的に劣化	1			
	法令適合状況	異常有	1			
	バリアフリー	対応劣	1			
耐震性	耐震基準	旧	問題あり			
経済性	稼働率	74.5%	2	良 5/9点 56%		
	稼働1日当りの利用者人数	101人	2			
	利用者1人当たりの経費	5,041円	1			
2次評価の必要性			有			

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○ 今後の方針

山新スイミングアリーナ、青柳公園屋内プール、東海スイミングプラザや市内民間施設などの代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・地域、利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・解体工事

○ 備考

建設後40年以上が経過し、設備、構造物の老朽化が著しい。

施設名称	馬渡プール
所在地	ひたちなか市馬渡 2 9 8 0 - 5
面積 (建築/延床/敷地)	94 m ² / - / 1,528.95 m ²
構造	-
施設概要	25mプール 6 コース, 管理棟 94 m ²
竣工年月	昭和 45 年 3 月
建設費用	10,795 千円
整備事業 主な実績	平成 27 年 循環装置機器等修繕 11,750 千円 (4 カ所一斉発注)

経過年数	52 年	
照明	無	
稼働率	65.1%	
利用者人数	1,793 人	
利用料収入	86,400 円	
維持管理経費	6,365,021 円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	山新スイミングアリーナ, 小吹運動公園屋内プール (水戸市) 青柳公園屋内プール (水戸市), 東海スイミングプラザ (東海村), なか LuckyFM 公園プール (那珂市)	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果				
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性		
安全性	経過年数	52年	1	劣 4/12点 33%	改廃	
	構造安全性	全体的に劣化	1			
	法令適合状況	異常有	1			
	バリアフリー	対応劣	1			
耐震性	耐震基準	旧	問題あり			
経済性	稼働率	65.1%	2	劣 4/9点 44%		
	稼働1日当たり の利用者人数	42人	1			
	利用者1人 当たりの経費	3,550円	1			
2次評価の必要性			有			

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○今後の方針

山新スイミングアリーナ、青柳公園屋内プール、東海スイミングプラザや市内民間施設などの代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。

○今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・地域，利用団体説明 ・廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・解体工事

○備考

建設後50年以上が経過し、設備、構造物の老朽化が著しい。

施設名称	枝川プール
所在地	ひたちなか市枝川158
面積 (建築/延床/敷地)	94 m ² / - / 1,554 m ²
構造	-
施設概要	25mプール6コース, 管理棟 94 m ²
竣工年月	昭和48年3月
建設費用	14,602千円
整備事業 主な実績	平成27年 循環装置機器等修繕 11,750千円 (4カ所一斉発注)

経過年数	49年	
照明	無	
稼働率	48.1%	
利用者人数	952人	
利用料収入	56,880円	
維持管理経費	6,282,081円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	山新スイミングアリーナ, 小吹運動公園屋内プール (水戸市) 青柳公園屋内プール (水戸市), 東海スイミングプラザ (東海村), なか LuckyFM 公園プール (那珂市)	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果			
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性	
安全性	経過年数	49年	1	劣 4/12点 33%	改廃
	構造安全性	全体的に劣化	1		
	法令適合状況	異常有	1		
	バリアフリー	対応劣	1		
耐震性	耐震基準	旧	問題あり		
経済性	稼働率	48.1%	1	劣 3/9点 33%	
	稼働1日当たり の利用者人数	29人	1		
	利用者1人 当たりの経費	6,599円	1		
2次評価の必要性			有		

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○ 今後の方針

山新スイミングアリーナ、青柳公園屋内プール、東海スイミングプラザや市内民間施設などの代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。


○ 今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域，利用団体説明 ・ 廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事

○ 備考

市内プールの中で最も利用者が少ない。

施設名称	那珂湊運動公園相撲場
所在地	ひたちなか市新光町552-40
面積 (建築/延床/敷地)	283 m ² / - / 484 m ² (実面積 100 m ²)
構造	-
施設概要	上屋 鉄骨平家建 605 m ² 相撲場 1 面
竣工年月	昭和 63 年 3 月
建設費用	33,000 千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	34 年	
照明	無	
稼働率	1.5%	
利用者人数	374 人	
利用料収入	4,330 円	
維持管理経費	3,061,334 円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	水戸市総合運動公園相撲場	

○ 1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果				
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性		
安全性	経過年数	34年	2	劣 4/9点 44%	改廃	
	構造安全性	全体的に劣化	1			
	法令適合状況	—	—			
	バリアフリー	対応劣	1			
耐震性	耐震基準	—	対象外			
経済性	稼働率	1.5%	1	劣 4/9点 44%		
	稼働1日当たり の利用者人数	53人	2			
	利用者1人 当たりの経費	8,185円	1			
2次評価の必要性			有			

○ 2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等 の位置づけ 有/無	内容	基本方針
無	位置づけなし	総量コントロール

○ 今後の方針

水戸市総合運動公園相撲場や市内高校の相撲場などで代替利用を検討し、集約化を図る施設とする。

○ 今後見込まれる整備事業・実施時期


前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域、利用団体説明 ・ 廃止後の跡地利用を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事

○ 備考

稼働日数は大会の利用に限られるため、年間利用者が極端に少ない。

29.

施設名称	大平クロッケーコート
所在地	ひたちなか市金上1241
面積 (建築/延床/敷地)	- / - / 4,452 m ²
構造	-
施設概要	クロッケーコート4面, 駐車場5台分
竣工年月	昭和63年3月
建設費用	12,800千円
整備事業 主な実績	-

経過年数	34年	
照明	無	
稼働率	66.8%	
利用者人数	8,750人	
利用料収入	0円	
維持管理経費	3,385,204円	
指定避難所	-	
災害時用等応急ヘリ コプター離着陸場	-	
類似施設等	なし	

○1次評価

評価項目	状況	ガイドラインによる評価結果				
		個別評価	評価 (得点・ 得点率)	方向性		
安全性	経過年数	34年	2	良 5/9点 56%	維持	
	構造安全性	部分的に劣化	2			
	法令適合状況	—	—			
	バリアフリー	対応劣	1			
耐震性	耐震基準	—	対象外			
経済性	稼働率	66.8%	2	良 6/9点 67%		
	稼働1日当りの利用者人数	34人	1			
	利用者1人当たりの経費	387円	3			
2次評価の必要性			無			

○2次評価（1次評価の方向性が改善・改廃の場合）

防災計画等の位置づけ 有/無	内容	基本方針
—	—	現状維持

○今後の方針

今後も継続して利用する施設として、定期的な点検を実施し、適切な維持・補修に努める。

○今後見込まれる整備事業・実施時期

前期（2023年～2027年）	後期（2028年～2032年）

○備考

主にグラウンドゴルフで利用されている。

資料

ひたちなか市スポーツ推進審議会による審議経過

	開催日	回数	内容
令和3年度	5月26日(水)	第1回	体育施設のあり方について
	11月25日(木)	第2回	施設の現状と評価
	2月22日(火)	第3回	体育施設の環境について
令和4年度	10月19日(水)	第4回	体育施設のあり方報告書素案について(諮問)
	2月20日(月)	第5回	体育施設のあり方報告書素案について
	3月27日(月)	第6回	体育施設のあり方報告書案について(答申)

ひたちなか市スポーツ推進審議会委員名簿

役職	氏名	所属等
委員長	大澤 義明	国立大学法人筑波大学 教授
副委員長	綱川 正	ひたちなか市スポーツ協会 副会長
委員	朝日 淳子	ひたちなか市教育委員会 教育委員
	五十嵐 雅高	ひたちなか市スポーツ少年団 本部長
	川又 武司	ひたちなか市コミュニティ組織連絡協議会 会長
	小池 英夫	ひたちなか市スポーツ推進委員会 委員長
	坂井 久彦	ひたちなか市自治会連合会 会長
	高場 恵子	ひたちなか市スポーツ協会 副理事長
	皆川 嘉彦	ひたちなか市心身障害者連絡協議会 副会長
	吉村 孝子	みなと waiwai クラブ クラブマネージャー

ひたちなか市スポーツ推進審議会条例第3条第1項1号に規定する学識経験のある者又は2号に規定する関係行政機関の職員

諮問書

ひたちなか市諮問第9号
令和4年10月19日

ひたちなか市スポーツ推進審議会
委員長 大澤 義明 殿

ひたちなか市長 大谷 明

体育施設のあり方について（諮問）

ひたちなか市スポーツ推進審議会規則（平成26年規則第23号）第2条の規定により、貴審議会の意見を求めます。

記

1. 体育施設のあり方について

答申書

令和5年3月27日

ひたちなか市長 大谷 明 殿

ひたちなか市スポーツ推進審議会
委員長 大澤 義明

体育施設のあり方について（答申）

令和4年10月19日付けひたちなか市諮問第9号で諮問のありました体育施設のあり方について、本審議会では審議した結果を別添のとおり答申いたします。
なお、本報告書の推進に当たっては、下記の事項について留意願います。

記

- 1 新たな需要への対応やインクルーシブな環境の整備など、誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりに積極的に取り組んでいただきたい。
- 2 デジタル化などにより施設利用状況を見える化することで、予約など利用者間の公平性を確保するとともに、稼働率など経営実態について市民と共有していただきたい。
- 3 将来世代に負担を残さないためにも、施設の集約化や廃止、県有施設及び近隣市町村との広域的施設利用、民間との連携など、効率的で効果的な施設運営に果敢に取り組んでいただきたい。

【施設の安全性などの状況】

※2021（令和3）年度現在

体育施設一覧（屋内）

機能	施設名称	安全性					
		評価	構造安全性 (躯体・屋根・外壁材の劣化状況, 耐震性)	評価	屋外施設の健全度 (舗装やフェンス等の健全度)	評価	法令適合状況 (消防法・電気事業法)
1	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	B	・内壁クラック ・鉄骨塗膜の劣化 ・耐震基準 ・外壁塗膜の損傷・剥離（※躯体全体的に） ・外壁一部剥離、鉄筋露出・発錆（※躯体全体的に） ・メイン競技場天井、外壁からの漏水 ・旧耐震基準耐震性能が確保されている（非構造部材を除く） ・外壁塗膜の損傷・剥離（※躯体全体的に） ・内面壁クラック	—	—	A	
		B	・外壁一部剥離、鉄筋露出、外壁からの漏水 ・メイン競技場天井、外壁からの漏水 ・旧耐震基準耐震性能が確保されている（非構造部材を除く） ・外壁塗膜の損傷・剥離（※躯体全体的に） ・内面壁クラック	—	—	C	・非煙窓不良
		C	・建具ゆがみによる隙間 ・メイン競技場天井、2階通路の窓、玄関屋根からの漏水 ・旧耐震基準耐震性能が確保されていない	—	—	C	・換気設備作動不良 ・窓の開閉不良
		C	・H26外壁屋根改修済 ・旧耐震基準耐震性能が確保されていない	—	—	C	・火気使用室に給気口なし

体育施設一覧（屋外）

5	陸上競技場	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	—	B	・外壁爆裂亀裂、錆び汁、外装塗装の損傷 ・手すりクラック	C	・非常放送設備・火災受信機の更新
			—	B	・外壁爆裂、構造クラック、柱の雨漏り痕 ・屋根の発錆、シーリング劣化	C	・非常放送設備・火災受信機の更新 ・非常用発電機の更新
7	野球場	那珂湊運動公園第一野球場	—	C	・外壁一部剥離 ・観客席の雨漏り ・内野グラウンドの表土が劣化消失 ・外野フェンスの発錆腐食破損（※全体的に） ・外野フェンスの柵支柱基礎一部破損	C	・非常放送設備・火災受信機の更新 ・高圧受電設備の更新（※園全体）
			—	C	・外野フェンスの柵支柱基礎一部破損 ・外野フェンスの発錆腐食破損（※全体的に） ・外野芝生の不陸	—	—
9	野球場	東石川第4公園グラウンド	—	C	・バックネットの金網フェンス錆、腐食（※全体的に） ・防球ネットの経年劣化	—	—
			—	C	・外野フェンスの発錆腐食破損（※全体的に） ・固定椅子の腐食	—	—
10	野球場	西原公園第1グラウンド	—	C	・バックネットの金網フェンス錆、腐食（※全体的に） ・外野フェンスの発錆腐食破損（※全体的に）	—	—
			—	A	・固定椅子の腐食	—	—
11	野球場	西原公園第2グラウンド	—	A	・固定椅子の腐食	—	—
			—	B	・固定椅子の腐食	—	—

機能	施設名称	安全性					
		評価	構造安全性 (躯体・屋根・外壁材の劣化状況, 耐震性)	評価	屋外施設の健全度 (舗装やフェンス等の健全度)	評価	法令適合状況 (消防法・電気事業法)
13	ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場	-	-	B	・H27人工芝の張替済 ・防球ネットの経年劣化	-	-
14	ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場	-	-	A		-	-
15	那珂湊運動公園多目的運動広場	-	-	A		-	-
16	六ツ野スポーツの杜公園グラウンド	-	-	A		-	-
17	石川運動ひろば	-	-	C	・法面沿いの桜木の老木 ・サッカー面の不陸	-	-
18	津田運動ひろば	-	-	B	・バックネットの金網フェンス錆, 腐食 (※全体的に)	-	-
19	佐野運動ひろば	-	-	C	・バックネットの金網フェンス錆, 腐食 (※全体的に) ・固定椅子の腐食	-	-
20	ひたちなか市総合運動公園テニスコート	-	-	B	・コート表面の経年劣化 (一部) ・外周フェンスの経年劣化	-	-
21	那珂湊運動公園テニスコート	-	-	C	・コート表面のウレタン損傷 (※全体的に)	-	-
22	石川運動ひろばテニスコート	-	-	C	・コート表面の芝面が著しい損傷 (※全体的に)	-	-
23	津田運動ひろばテニスコート	-	-	C	・コート表面のゴムチップ損傷 (※全体的に) ・外周フェンスの経年劣化 ・プール漏水	-	-
24	石川町プール	-	-	C	・床面の経年劣化, 段差及びヒビ ・管理棟の内外壁の亀裂, 損傷 (※躯体全体的に) ・屋上面上げ剥離 ・外周フェンスの経年劣化 (一部) ・プール漏水	C	・ポンプ基礎の更新
25	佐野プール	-	-	C	・管理棟の屋根雨漏 ・外壁塗装の剥がれ, 床面の経年劣化 ・段差及びヒビ	C	・ポンプ基礎の更新
26	馬渡プール	-	-	C	・外壁塗装の剥がれ, 床面の経年劣化 ・段差及びヒビ	C	・ポンプ基礎の更新
27	枝川プール	-	-	C	・外周フェンスの経年劣化 ・プール漏水 ・外壁塗装の剥がれ, 床面の経年劣化 ・段差及びヒビ	C	・ポンプ基礎の更新
28	那珂湊運動公園相撲場	-	-	C	・外周フェンスの経年劣化 ・相撲場の支柱発錆 ・相撲場の屋根雨漏	-	-
29	大平クロケットコート	-	-	B	・固定用ポルト腐食 ・外周フェンスの経年劣化 ・固定椅子の腐食	-	-

【施設の稼働率内訳】

※2019（令和元）年度の実績

体育施設一覧（屋内）

機能	施設名称	稼働日数 (日)	運営日数 (日)	稼働率(%)							
				全体		平日		土日祝		稼働率(%)	
				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	301	309	81%	68%	70%	91%	98%	94%	75%	
2	松戸体育館	309	309	99%	100%	100%	100%	98%	98%	99%	
3	那珂湊体育館	296	309	68%	57%	62%	96%	69%	61%	53%	
4	武道館	103	309	19%	3%	2%	25%	38%	30%	33%	

体育施設一覧（屋外）

5	陸上競技場	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	246	309	50%	50%	62%	23%	76%	79%	20%
6		ひたちなか市総合運動公園市民球場	146	309	36%	32%	31%	34%	55%	51%	21%
7		那珂湊運動公園第一野球場	80	309	22%	13%	12%		42%	34%	
8		那珂湊第二野球場	109	309	28%	11%	15%		64%	38%	
9	野球場	東石川第4公園グラウンド	140	309	32%	30%	13%		61%	35%	
10		西原公園第1グラウンド	244	309	53%	72%	17%		76%	54%	
11		西原公園第2グラウンド	274	309	69%	86%	40%		89%	70%	
12		後野グラウンド	297	309	87%	92%	85%		87%	86%	
13		ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場	282	309	69%	38%	86%	87%	73%	75%	53%
14		ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場	113	309	35%	29%	30%		45%	44%	
15		那珂湊運動公園多目的運動広場	164	309	38%	16%	38%		58%	54%	
16	多目的グラウンド	六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	292	309	72%	85%	43%		98%	69%	
17		石川運動ひろば	218	309	49%	61%	41%	35%	71%	65%	26%
18		津田運動ひろば	176	309	40%	57%	20%		48%	38%	
19		佐野運動ひろば	186	309	44%	57%	22%		58%	47%	
20		ひたちなか市総合運動公園テニスコート	296	309	90%	93%	85%		92%	93%	
21	テニスコート	那珂湊運動公園テニスコート	275	309	55%	80%	48%	21%	86%	93%	9%
22		石川運動ひろばテニスコート	304	309	91%	90%	94%	88%	92%	95%	88%
23		津田運動ひろばテニスコート	294	309	84%	88%	69%		93%	93%	
24		石川町プール	49	53	90%	82%	88%		95%	100%	
25	プール	佐野プール	42	53	75%	62%	68%		95%	89%	
26		馬渡プール	43	53	65%	50%	71%		63%	84%	
27		枝川プール	33	53	48%	32%	47%		53%	74%	
28	その他施設	那珂湊運動公園相撲場	7	309	1%	1%	0%		4%	3%	
29		大平クロケートコート	258	309	67%	100%	53%		57%	47%	

【施設のバリアフリー情報】

※2021（令和3）年度現在

体育施設一覧（屋内）

機能	施設名称	身障者等用 駐車場	多機能トイレ	オストメイト 対応トイレ	車いす対応の 出入り口	エレベーター	誘導用(点字) ブロック	貸し出し用 車いす	AED	授乳スペース	おもちゃ交換 スペース	評価
1	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	○	○		○	○	○	○	○	○	○	A
2	松戸体育館	○	○		○		○	○	○			B
3	那珂湊体育館		○		○			○	○			B
4	武道館								○			C

体育施設一覧（屋外）

5	陸上競技場	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	○	○	○	-	-	○	○			B
6		ひたちなか市総合運動公園市民球場	○	○	○	-	-	○	○			B
7		那珂湊運動公園第一野球場	○	○	○	-	-	○	○			B
8		那珂湊第二野球場		○		-	-	○	○			C
9	野球場	東石川第4公園グラウンド	○	○		-	-			○		C
10		西原公園第1グラウンド		○		-	-					C
11		西原公園第2グラウンド				-	-					C
12		後野グラウンド				-	-					C
13		ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場	○	○		-	-	○	○			B
14		ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場	○	○		-	-	○	○			B
15		那珂湊運動公園多目的運動広場	○	○		-	-	○	○			B
16	多目的グラウンド	六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	○	○	○	-	-			○		B
17		石川運動ひろば	○	○		-	-		○			C
18		津田運動ひろば		○		-	-			○		C
19		佐野運動ひろば		○		-	-			○		C
20		ひたちなか市総合運動公園テニスコート	○	○		-	-	○	○			B
21	テニスコート	那珂湊運動公園テニスコート	○	○		-	-	○	○			B
22		石川運動ひろばテニスコート	○	○		-	-			○		C
23		津田運動ひろばテニスコート		○		-	-			○		C
24		石川町プール	○		○	-	-		○			C
25	プール	佐野プール				-	-		○			C
26		馬渡プール				-	-		○			C
27		枝川プール				-	-		○			C
28	その他施設	那珂湊運動公園相撲場				-	-	○	○			C
29		大平クロケコート				-	-					C

【施設のコスト状況内訳】

体育施設一覧 (屋内)

機能	施設名称	コスト合計 (円)	施設維持				事業運営			
			修繕費 (円)	光熱費 (円)	委託料 (円)	使用料 (円)	人件費 (円)	消耗品費 (円)	諸経費 (円)	
1	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	262,380,160	125,178,228	24,907,653	60,659,908	7,606,884	41,118,120	1,947,304	962,063	
2	松戸体育館	43,834,333	3,311,187	3,586,693	9,195,448	1,257,164	25,157,722	521,832	804,287	
3	那珂湊体育館	12,647,629	435,281	366,182	2,757,230	90,072	8,111,339	83,239	804,287	
4	武道館	7,410,030	172,320	547,804	4,205,094	0	1,647,286	27,239	810,287	

体育施設一覧 (屋外)

5	陸上競技場	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	909,163	5,171,525	4,983,172	315,112	11,376,357	139,178	804,287
6		ひたちなか市総合運動公園市民球場	3,593,414	5,171,525	17,379,529	736,646	11,376,357	534,312	804,287
7		那珂湊運動公園第一野球場	772,485	587,137	1,592,598	90,503	8,103,770	176,971	804,287
8		那珂湊第二野球場	751,490	352,562	889,762	50,563	5,254,431	106,932	804,287
9	野球場	東石川第4公園グラウンド	20,174	839,124	2,998,625	531,530	2,942,483	88,681	805,265
10		西原公園第1グラウンド	20,174	638,560	2,231,049	395,471	2,610,944	70,656	805,015
11		西原公園第2グラウンド	20,174	564,748	1,948,561	345,398	2,488,929	64,022	804,923
12		後野グラウンド	20,174	554,173	1,908,089	338,224	2,471,448	63,072	804,910
13		ひたちなか市総合運動公園レクリエーション広場	24,998	498,009	3,524,002	881,766	4,099,565	345,932	812,958
14		ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場	6,401,318	1,368,389	10,456,978	2,616,516	8,924,078	990,572	830,017
15		那珂湊運動公園多目的運動広場	751,490	906,060	2,548,156	144,805	11,977,660	272,196	804,287
16	多目的グラウンド	六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	49,874	1,226,204	4,480,017	794,118	3,582,342	123,468	805,748
17		石川運動ひろば	2,926,734	1,264,161	4,625,281	819,868	3,645,086	126,880	805,796
18		津田運動ひろば	324,474	725,228	2,562,733	454,265	2,754,208	78,445	805,123
19		佐野運動ひろば	20,174	655,027	2,294,068	406,642	2,638,163	72,136	805,035
20		ひたちなか市総合運動公園テニスコート	31,451,998	55,599	0	0	11,376,357	18,264	804,287
21	テニスコート	那珂湊運動公園テニスコート	1,569,890	200,663	434,643	24,700	3,409,353	61,578	804,287
22		石川運動ひろばテニスコート	20,174	249,058	740,387	131,239	1,967,081	35,651	804,529
23		津田運動ひろばテニスコート	20,174	133,639	298,668	52,941	1,776,290	25,278	804,385
24		石川町プール	591,189	6,197,462	540,459	80,900	7,254,326	1,388,484	804,287
25	プール	佐野プール	11,941,873	3,126,530	270,230	40,450	4,450,806	703,374	804,287
26		馬渡プール	233,593	1,667,442	141,836	21,231	3,118,773	377,859	804,287
27		枝川プール	91,573	1,693,850	144,160	21,579	3,142,882	383,750	804,287
28	その他施設	那珂湊運動公園相撲場	291,690	70,299	44,047	2,503	1,825,854	22,653	804,287
29		大平クロケットコート	20,174	171,410	443,223	78,565	1,838,727	28,672	804,432
		合計	191,935,651	63,496,715	144,297,950	18,329,654	200,440,736	8,878,629	23,530,507

【市立学校体育施設開放の利用状況】 ※2021（令和3）年度の利用状況

市立学校体育施設一覧（小学校）

学校名	運動場		体育館		卓球場		武道場	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1 中根小学校			936	12,844				
2 勝倉小学校	52	1,924	468	8,476				
3 三反田小学校			520	8,008				
4 枝川小学校			416	10,504				
5 東石川小学校	104	1,560	572	9,048				
6 市毛小学校	104	2,288	520	8,996				
7 前渡小学校	104	1,872	988	10,556				
8 佐野小学校	208	10,088	884	15,028				
9 堀口小学校	104	2,340	676	10,608				
10 高野小学校	52	2,912	936	15,236				
11 田彦小学校	208	4,576	1,196	23,400				
12 津田小学校	364	10,088	780	10,764				
13 長堀小学校			520	4,264				
14 外野小学校	208	3,900	728	16,432				
15 那珂湊第一小学校	104	1,716	104	1,508				
16 那珂湊第二小学校	104	3,536	572	9,984				
17 那珂湊第三小学校	260	6,812	884	13,312				
小学校合計	1,976	53,612	11,700	188,968	0	0	0	0

体育施設一覧（屋外）

18 勝田第一中学校			364	9,464			208	7,696
19 勝田第二中学校			624	8,788			260	3,328
20 勝田第三中学校			780	9,152				
21 佐野中学校	104	3,952	728	9,672			208	832
22 大島中学校	52	884	416	6,032	208	2,912	208	1,456
23 田彦中学校			468	5,512			208	936
24 那珂湊中学校			728	10,296				
25 美乃浜学園	156	2,496	936	14,716				
小学校合計	312	7,332	5,044	73,632	208	2,912	1,092	14,248
小中学校総計	2,288	60,944	16,744	262,600	208	2,912	1,092	14,248

体育施設のあり方に関するアンケート調査結果

アンケート調査

本調査は、体育施設の利用状況や体育施設のあり方に関する意識について把握し、「体育施設のあり方」報告書の基礎資料とするために、以下のアンケート調査を実施した。

- | | |
|------------------------|------|
| (1)まちづくり達成度に関する市民意識調査 | p.1 |
| (2)スポーツ協会加盟団体及びスポーツ少年団 | p.12 |
| (3)体育施設の一般利用者 | p.21 |

(1)まちづくり達成度に関する市民意識調査

1.調査概要

ひたちなか市の施策に対する市民の満足度や市への愛着度等まちづくりに関する意識について把握し、ひたちなか市第3次総合計画後期基本計画に掲げる各施策の効果検証の資料とするためにアンケート調査を実施した。令和3年度は、体育施設のあり方についてのアンケートの質問項目を追加した。

2.調査の対象

令和3年9月1日時点で、ひたちなか市に居住する18歳以上の市民3,000名

3.調査の方法

配布は郵送により、回収は郵送とインターネットでの回収で実施

4.調査期間

令和3年11月15日～令和3年11月29日

5.回収結果

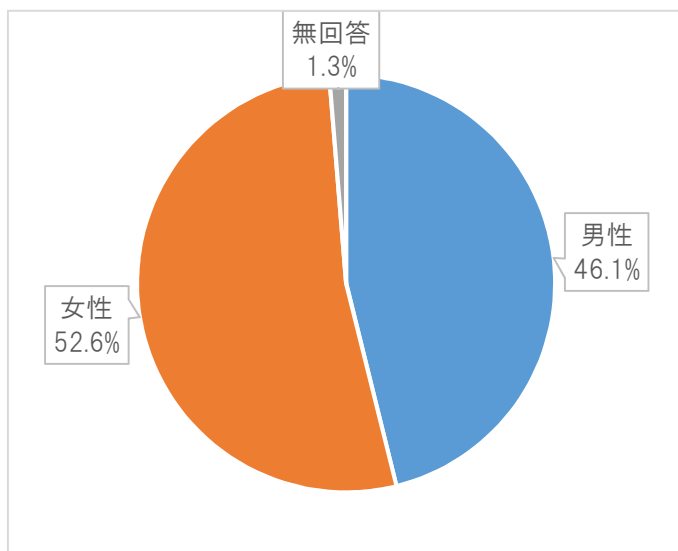
回収数:1,533票 回収率51.1%

回答者について

問 1 あなたの性別をお答えください。[1つに○]

・回答者の性別は「男性」が46.1%、「女性」が52.6%となっている。

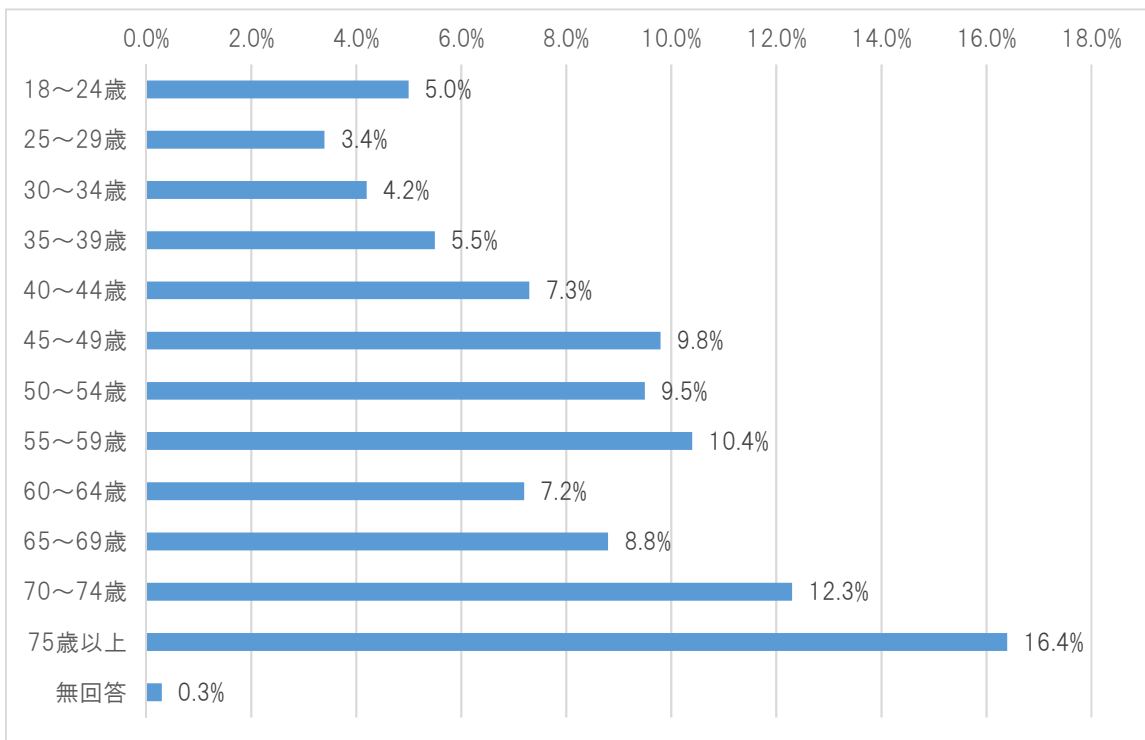
総数	1,533	100.0%
男性	707	46.1%
女性	806	52.6%
無回答	20	1.3%



問2 あなたの年齢はどれにあたりますか。[1つに○]

・「75歳以上」が最も多く16.4%、次に「70～74歳」が12.3%、「55～59歳」が10.4%が続いている。

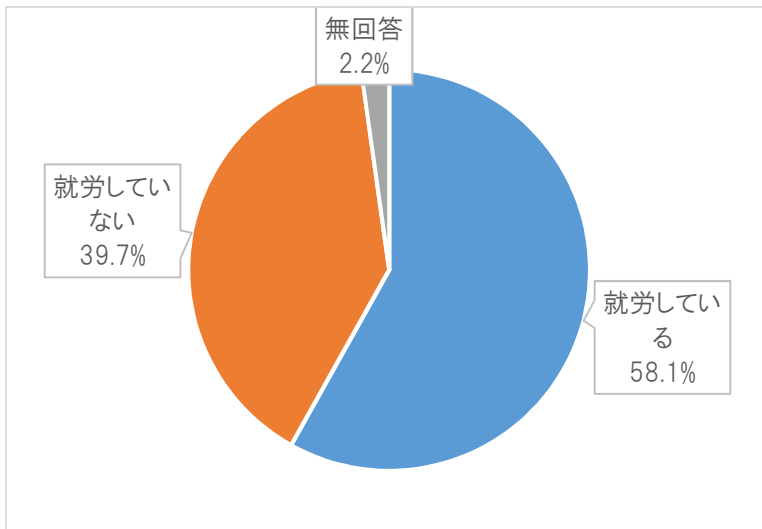
総数	1,533	100.0%
18～24歳	77	5.0%
25～29歳	52	3.4%
30～34歳	64	4.2%
35～39歳	84	5.5%
40～44歳	112	7.3%
45～49歳	151	9.8%
50～54歳	145	9.5%
55～59歳	159	10.4%
60～64歳	110	7.2%
65～69歳	135	8.8%
70～74歳	188	12.3%
75歳以上	252	16.4%
無回答	4	0.3%



問3 あなたは現在、就労していますか。[1つに○]

・「就労している(育休中・産休中等を含む)」が58.1%、「就労していない(在学中, 専業主婦・主夫を含む)」が39.7%となっている。

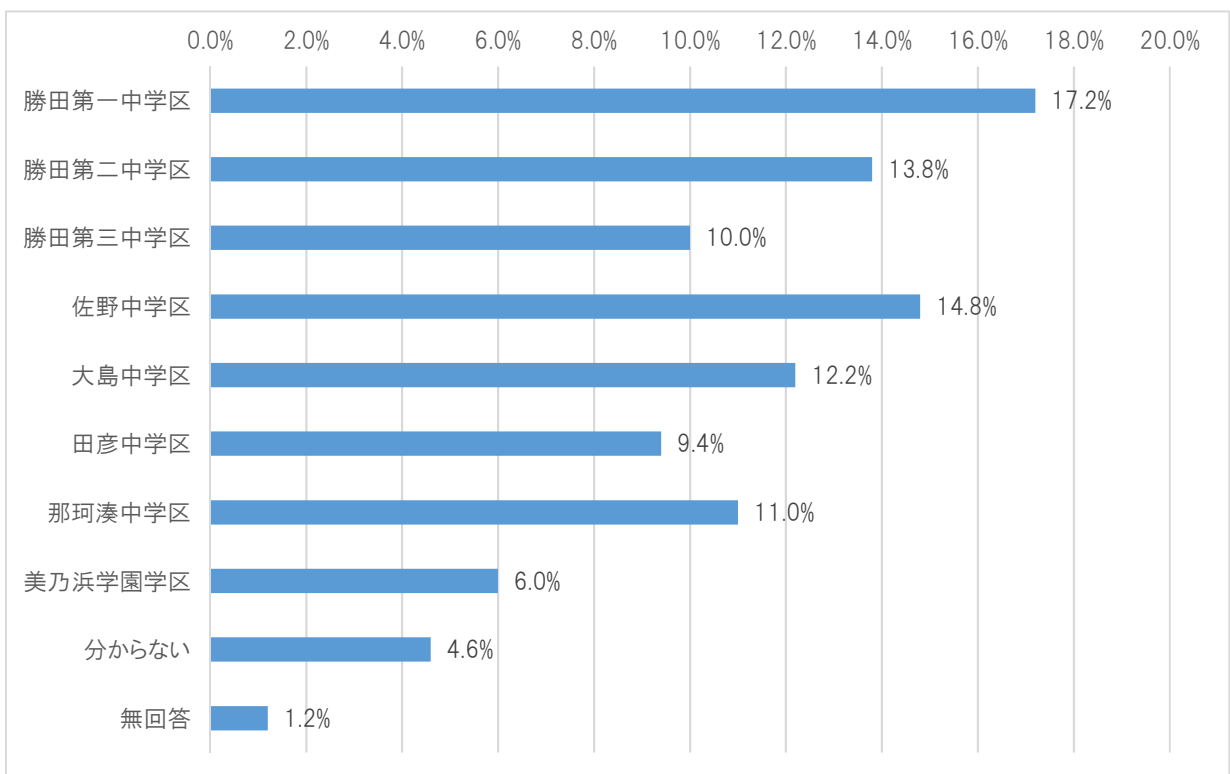
総数	1,533	100.0%
就労している(育休中・産休中等を含む)	891	58.1%
就労していない(在学中, 専業主婦・主夫を含む)	608	39.7%
無回答	34	2.2%



問 4 あなたのお住まいは中学校区で分類するとどの地区ですか。[1 つに〇]

・「勝田第一中学区」が 17.2%で最も多く、「佐野中学区」が 14.8%で続いている。

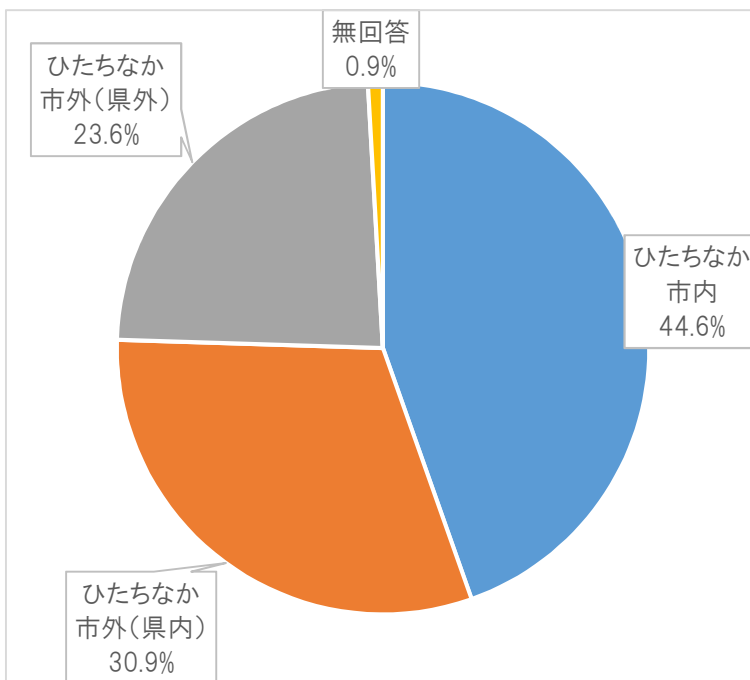
総数	1,533	100.0%
勝田第一中学区	263	17.2%
勝田第二中学区	211	13.8%
勝田第三中学区	153	10.0%
佐野中学区	227	14.8%
大島中学区	187	12.2%
田彦中学区	144	9.4%
那珂湊中学区	168	11.0%
美乃浜学園学区	92	6.0%
分からない	70	4.6%
無回答	18	1.2%



問5 あなたのご出身はどちらですか。[1つに○]

・「ひたちなか市内」が最も多く44.6%、「ひたちなか市外(県内)」が30.9%、「ひたちなか市外(県外)」が23.6%となっている。

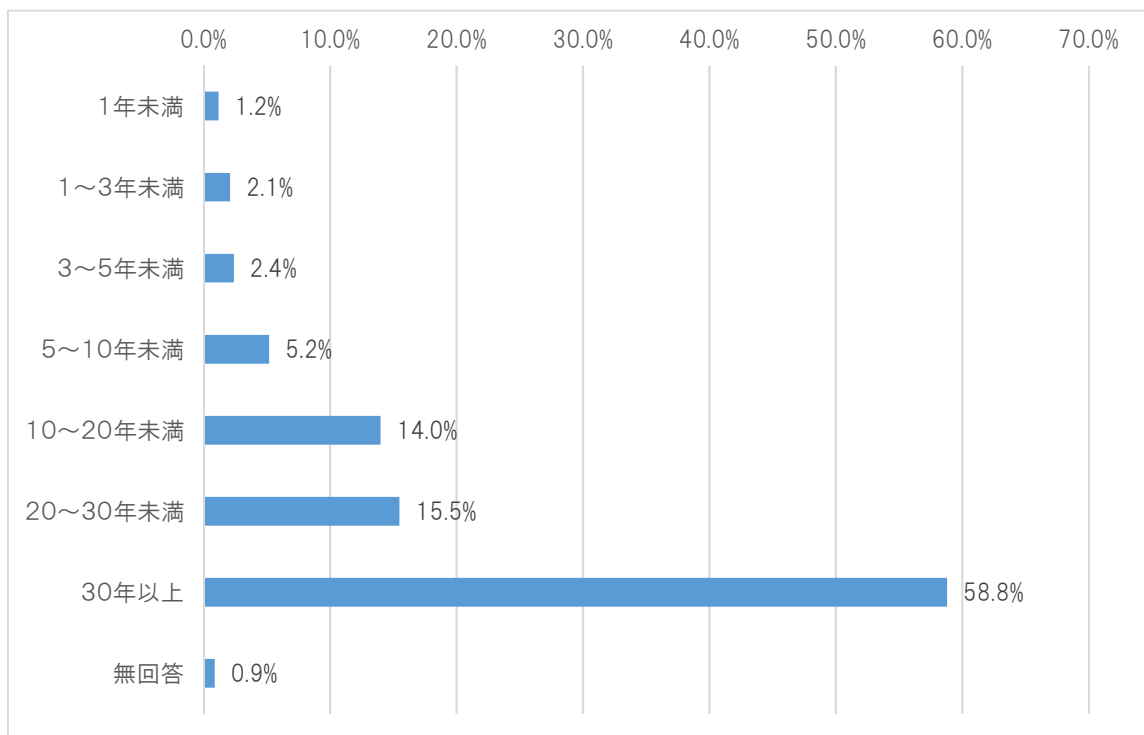
総数	1,533	100.0%
ひたちなか市内	683	44.6%
ひたちなか市外(県内)	473	30.9%
ひたちなか市外(県外)	362	23.6%
無回答	15	0.9%



問 6 あなたは、ひたちなか市にお住まいになって何年になりますか。[1つに○]

- ・回答者の 58.8%がひたちなか市に「30 年以上」住んでいると回答している。
- ・「20～30 年未満」が 15.5%、「10～20 年未満」が 14.0%で続いている。

区分	人数	割合
総数	1,533	100.0%
1年未満	18	1.2%
1～3年未満	32	2.1%
3～5年未満	37	2.4%
5～10年未満	79	5.2%
10～20年未満	214	14.0%
20～30年未満	237	15.5%
30年以上	902	58.8%
無回答	14	0.9%



問 7 次の1～29 のひたちなか市の体育施設をどのくらい利用していますか。[1つに○]
「利用していない」と回答された施設については、その理由をお答えください。[2つまで○]

【利用頻度について】

・市内の体育施設の利用状況は、「週に1回以上利用する」、「月に数回程度利用する」、「年に数回程度利用する」と答えた人の割合の合計が多い施設の上位3施設は、「六ツ野スポーツの杜公園グランド」12.7%、「石川運動ひろば」11.1%、「総合運動公園総合体育館」9.9%となった。

・利用する人の割合が低い3施設は、「大平クローカーコート」0.2%、「那珂湊武道館」0.3%、「那珂湊運動公園相撲場」が0.4%となった。

No	項目	週に1回以上利用する	月に数回程度利用する	年に数回程度利用する	利用していない
1	総合運動公園総合体育館	0.6%	0.9%	8.3%	90.1%
2	松戸体育館	0.5%	1.1%	5.4%	93.1%
3	那珂湊体育館	0.2%	0.4%	2.6%	96.8%
4	那珂湊武道館	0.1%	0.2%	0.0%	99.6%
5	総合運動公園陸上競技場	0.1%	0.4%	1.6%	97.9%
6	総合運動公園市民球場	0.1%	0.3%	1.9%	97.7%
7	那珂湊運動公園第一野球場	0.0%	0.1%	1.2%	98.8%
8	那珂湊第二野球場	0.0%	0.2%	0.9%	98.9%
9	東石川第4公園グランド	0.4%	1.4%	3.4%	94.7%
10	西原公園第1グランド	0.3%	0.6%	0.9%	98.2%
11	西原公園第2グランド	0.1%	0.2%	0.9%	98.7%
12	後野グランド	0.1%	0.4%	1.0%	98.6%
13	総合運動公園レクリエーション広場	0.1%	0.3%	2.2%	97.4%
14	総合運動公園スポーツ広場	0.3%	0.4%	2.5%	96.8%
15	那珂湊運動公園多目的運動広場	0.2%	0.8%	2.1%	96.9%
16	六ツ野スポーツの杜公園グランド	2.1%	3.8%	6.8%	87.3%
17	石川運動ひろば	1.3%	2.9%	6.9%	88.9%
18	津田運動ひろば	0.9%	1.3%	3.1%	94.6%
19	佐野運動ひろば	0.4%	0.1%	1.8%	97.7%
20	総合運動公園テニスコート	0.3%	0.1%	1.4%	98.2%
21	那珂湊運動公園テニスコート	0.2%	0.2%	0.7%	98.8%
22	石川運動ひろばテニスコート	0.3%	0.3%	0.5%	98.9%
23	津田運動ひろばテニスコート	0.4%	0.1%	0.4%	99.0%
24	石川町プール	0.1%	0.1%	3.1%	96.7%
25	佐野プール	0.1%	0.1%	0.8%	99.1%
26	馬渡プール	0.1%	0.1%	0.3%	99.6%
27	枝川プール	0.1%	0.0%	0.4%	99.5%
28	那珂湊運動公園相撲場	0.1%	0.0%	0.3%	99.6%
29	大平クローカーコート	0.1%	0.0%	0.1%	99.9%

【利用しない理由について】

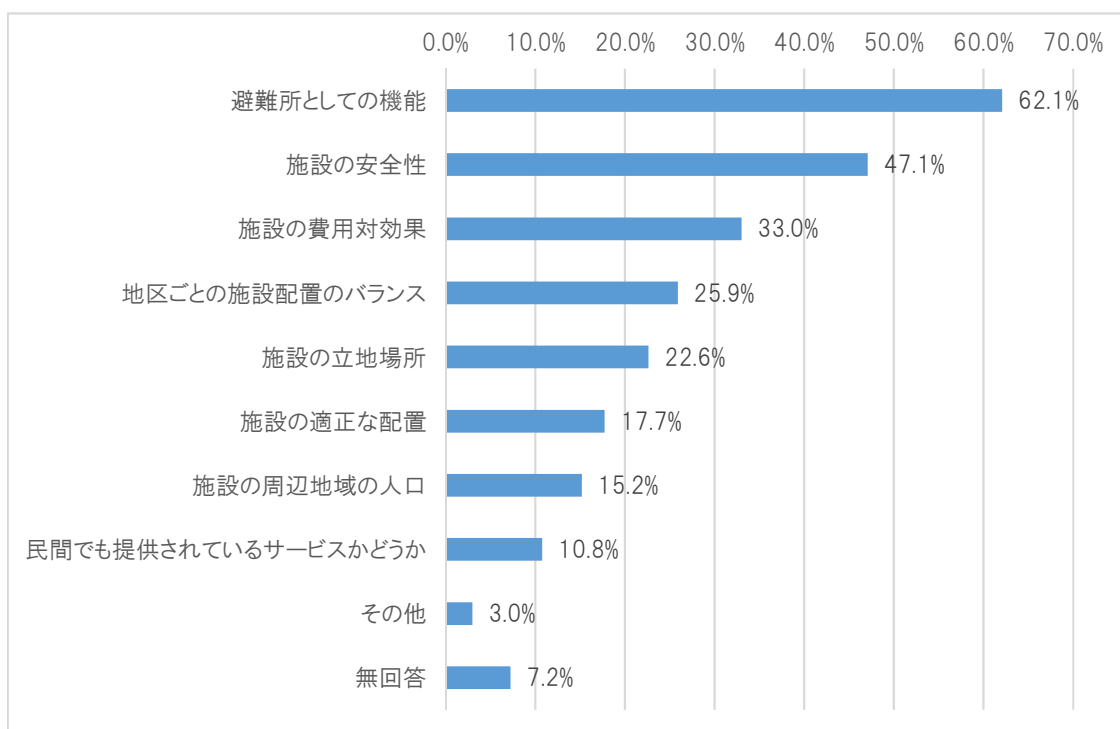
・市内の体育施設を利用しない理由について、すべての施設の割合を合計すると、「利用する機会がない」、「どんな施設なのか分からない」、「その他」、「場所が合わない」の順となった。

No	項目	どんな施設なのか 分からない	利用する機会がない	場所が合わない	開館日時が合わない	利用料金が 高い	県や他市町村の施設を 利用している	民間施設を 利用している	その他
1	総合運動公園総合体育館	8.7%	73.8%	3.8%	1.3%	1.4%	1.0%	1.9%	8.1%
2	松戸体育館	9.0%	75.9%	4.1%	1.0%	0.5%	0.6%	1.5%	7.5%
3	那珂湊体育館	10.0%	72.1%	7.4%	0.5%	0.3%	0.7%	1.4%	7.6%
4	那珂湊武道館	11.1%	72.1%	7.2%	0.4%	0.3%	0.4%	1.3%	7.0%
5	総合運動公園陸上競技場	8.4%	76.7%	4.5%	0.5%	0.4%	0.4%	1.3%	7.8%
6	総合運動公園市民球場	8.1%	76.7%	4.8%	0.6%	0.4%	0.3%	1.3%	7.7%
7	那珂湊運動公園第一野球場	9.3%	74.4%	6.7%	0.4%	0.4%	0.3%	1.2%	7.3%
8	那珂湊第二野球場	9.5%	74.0%	6.8%	0.5%	0.3%	0.3%	1.2%	7.4%
9	東石川第4公園グラウンド	9.8%	74.8%	5.7%	0.4%	0.4%	0.1%	1.4%	7.5%
10	西原公園第1グラウンド	10.0%	73.7%	6.8%	0.5%	0.3%	0.3%	1.3%	7.1%
11	西原公園第2グラウンド	10.1%	73.5%	6.7%	0.3%	0.3%	0.3%	1.6%	7.2%
12	後野グラウンド	10.1%	73.3%	6.9%	0.3%	0.3%	0.3%	1.3%	7.4%
13	総合運動公園レクリエーション広場	10.6%	74.1%	5.1%	0.7%	0.3%	0.3%	1.3%	7.7%
14	総合運動公園スポーツ広場	10.5%	75.1%	4.8%	0.6%	0.3%	0.5%	1.2%	7.0%
15	那珂湊運動公園多目的運動広場	10.7%	73.1%	7.0%	0.5%	0.3%	0.3%	1.3%	6.9%
16	六ツ野スポーツの杜公園グラウンド	10.3%	75.1%	4.9%	0.5%	0.4%	0.3%	1.3%	7.3%
17	石川運動ひろば	9.2%	76.1%	4.8%	0.5%	0.4%	0.3%	1.3%	7.4%
18	津田運動ひろば	10.1%	74.3%	6.3%	0.3%	0.3%	0.3%	1.3%	7.1%
19	佐野運動ひろば	10.4%	74.1%	6.2%	0.4%	0.3%	0.4%	1.3%	6.9%
20	総合運動公園テニスコート	8.1%	76.9%	5.1%	0.5%	0.3%	0.4%	1.2%	7.4%
21	那珂湊運動公園テニスコート	8.9%	75.0%	6.4%	0.4%	0.3%	0.4%	1.1%	7.5%
22	石川運動ひろばテニスコート	8.4%	76.7%	5.0%	0.3%	0.3%	0.4%	1.2%	7.7%
23	津田運動ひろばテニスコート	8.7%	76.0%	5.8%	0.3%	0.3%	0.4%	1.1%	7.3%
24	石川町プール	7.5%	77.4%	4.9%	0.6%	0.2%	0.5%	1.6%	7.3%
25	佐野プール	8.0%	75.9%	5.9%	0.5%	0.3%	0.5%	1.6%	7.4%
26	馬渡プール	8.1%	75.9%	6.0%	0.6%	0.3%	0.4%	1.5%	7.3%
27	枝川プール	8.2%	75.3%	6.4%	0.5%	0.3%	0.6%	1.4%	7.3%
28	那珂湊運動公園相撲場	9.3%	75.1%	6.3%	0.5%	0.3%	0.3%	1.2%	7.0%
29	大平クローケーコート	11.0%	74.7%	5.8%	0.4%	0.3%	0.3%	1.2%	6.3%

問 8 ひたちなか市が所有する体育施設は、その多くが建設後 30 年以上経過しており、将来に向けて持続可能な施設のあり方について検討する必要があると考えています。施設の見直しを進める際に、どのような点を重視して進めるべきと考えますか。あなたの考えに近いものを 3 つまで選択して○をつけてください。[3 つまで○]

・市内の体育施設の見直しを進める際に重視すべき点は、「避難所としての機能」が 62.1%、「施設の安全性」が 47.1%、「施設の費用対効果」が 33.0%となった。

総数	1,533	100.0%
避難所としての機能	952	62.1%
施設の安全性	722	47.1%
施設の費用対効果	506	33.0%
地区ごとの施設配置のバランス	397	25.9%
施設の立地場所	347	22.6%
施設の適正な配置	272	17.7%
施設の周辺地域の人口	233	15.2%
民間でも提供されているサービスかどうか	165	10.8%
その他	46	3.0%
無回答	111	7.2%

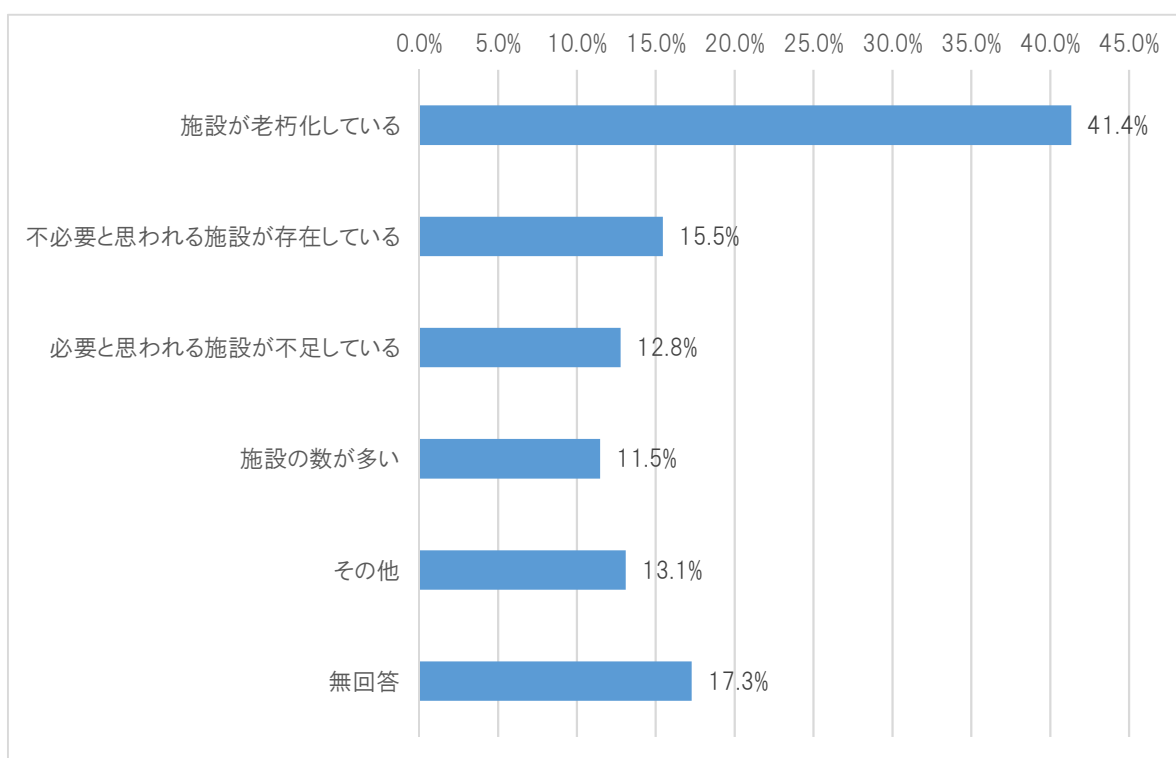


問9 ひたちなか市の体育施設について、あなたが問題だと思うことに、○をつけて下さい。[複数回答]

・市内の体育施設について、問題だと思うことは、「施設が老朽化している」が最も多く41.4%となり、「不必要と思われる施設が存在している」が15.5%、「必要と思われる施設が不足している」が12.8%となっている。

・「その他」の回答では、「特定の人しか利用していない」、「一般の人が利用できることを知らない」、「利用促進のための周知活動が必要」などとの意見が挙がっていた。

総数	1,533	100.0%
施設が老朽化している	634	41.4%
不必要と思われる施設が存在している	237	15.5%
必要と思われる施設が不足している	196	12.8%
施設の数が多い	176	11.5%
その他	201	13.1%
無回答	265	17.3%



(2) 体育施設のあり方に関するアンケート調査(団体)

1. 調査概要

日常的に体育施設を利用しているスポーツ協会加盟団体及びスポーツ少年団の利用状況と体育施設に対する考え方を把握するためアンケート調査を実施した。

2. 調査の対象

スポーツ協会加盟団体及びスポーツ少年団 430 団体

3. 調査の方法

配布は郵送により, 回収は郵送回収で実施

4. 調査期間

令和3年12月17日 ~ 令和4年1月17日

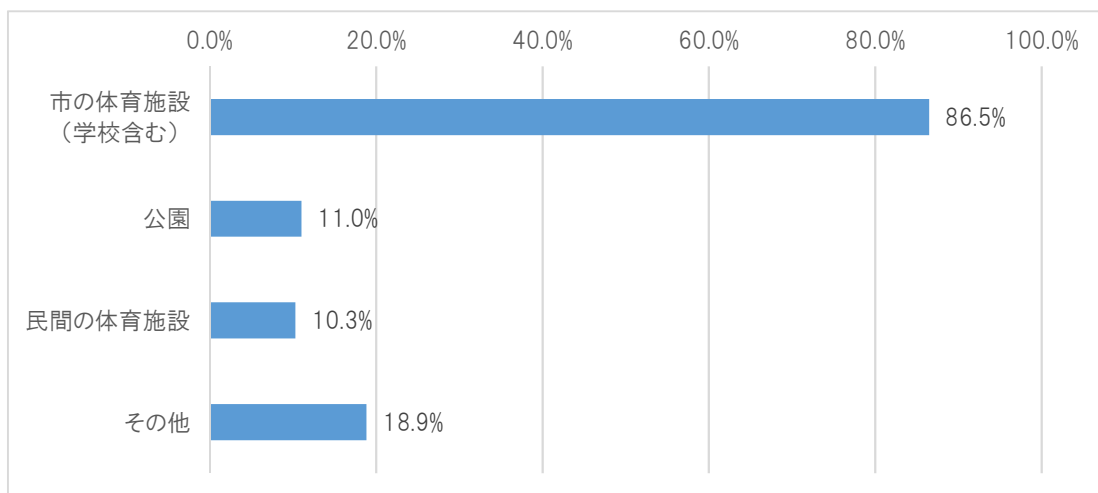
5. 回収結果

回収数: 281 票 回収率 65.3%

問1 貴団体が活動をする場合どのような場所で行いますか。[複数回答]

・「市の体育施設(学校含む)」が最も多く86.5%, 「その他」が18.9%で続いている。

	総数	割合
市の体育施設(学校含む)	243	86.5%
公園	31	11.0%
民間の体育施設	29	10.3%
その他	53	18.9%



問 2 次の施設で利用頻度の高い施設はどこですか。[複数回答]

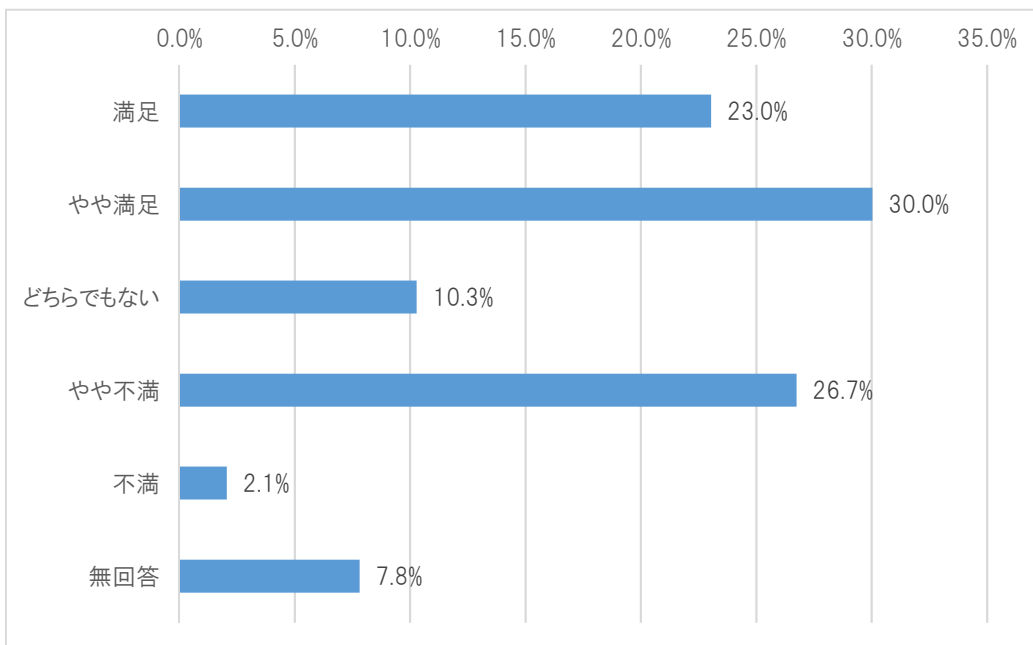
・利用する頻度が高い3施設は、「松戸体育館」26.7%、「学校体育施設の体育館」23.9%、「総合体育館」20.2%となった。

総数	243	100.0%
松戸体育館	65	26.7%
学校体育施設の体育館	58	23.9%
総合運動公園総合体育館	49	20.2%
石川運動ひろば	36	14.8%
学校体育施設のグラウンド	33	13.6%
那珂湊体育館	28	11.5%
西原公園第1グラウンド	23	9.5%
六ッ野スポーツの杜公園グラウンド	23	9.5%
総合運動公園スポーツ広場	20	8.2%
津田運動ひろば	19	7.8%
総合運動公園テニスコート	19	7.8%
那珂湊運動公園第一野球場	18	7.4%
那珂湊運動公園多目的運動広場	18	7.4%
佐野運動ひろば	17	7.0%
那珂湊運動公園第二野球場	17	7.0%
東石川第4公園グラウンド	14	5.8%
総合運動公園市民球場	12	4.9%
後野グラウンド	12	4.9%
那珂湊武道館	11	4.5%
学校体育施設の武道館	11	4.5%
西原公園第2グラウンド	10	4.1%
総合運動公園レクリエーション広場	8	3.3%
石川運動ひろばテニスコート	8	3.3%
総合運動公園陸上競技場	7	2.9%
那珂湊運動公園テニスコート	7	2.9%
その他	7	2.9%
津田運動ひろばテニスコート	3	1.2%
大平クロッケーコート	3	1.2%
石川町プール	1	0.4%
佐野プール	0	0.0%
馬渡プール	0	0.0%
枝川プール	0	0.0%
那珂湊運動公園相撲場	0	0.0%

問3 市の体育施設(学校体育施設は除く)に満足していますか。[1つに○]

- ・「満足」「やや満足」と回答した団体の合計は、53.0%となっている。
- ・「やや不満」「不満」と回答した団体の合計は、28.8%となっている。

総数	243	100.0%
満足	56	23.0%
やや満足	73	30.0%
どちらでもない	25	10.3%
やや不満	65	26.7%
不満	5	2.1%
無回答	19	7.8%

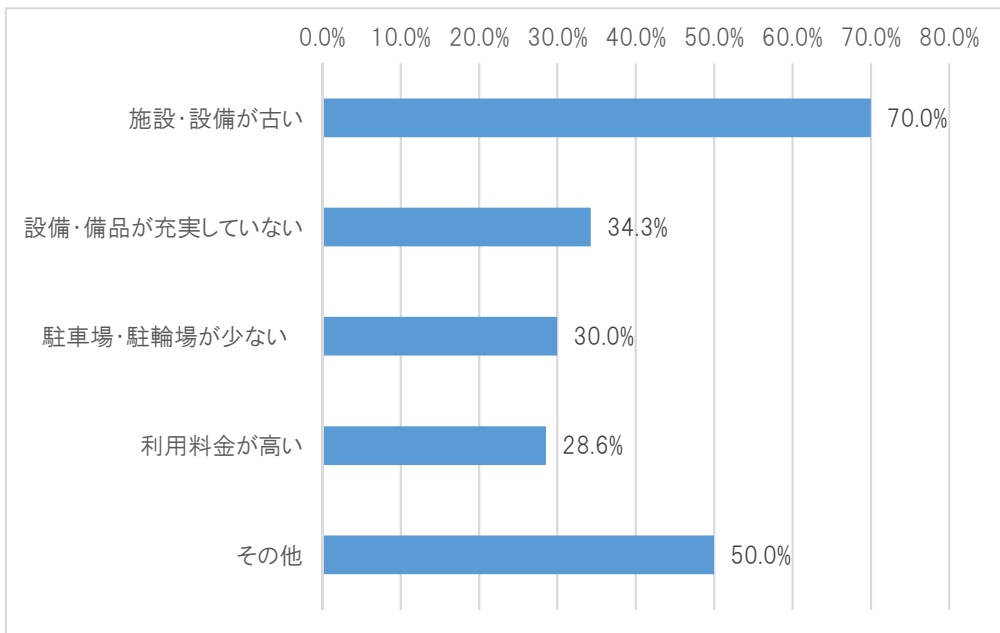


問 4 やや不満・不満と回答した方に理由をお尋ねします。[複数回答]

・「施設・設備が古い」が 70.0%、「設備・備品が充実していない」が 34.3%、「その他」が 50.0%となった。

・「その他」の回答では、「予約が取りづらい」、「洋式トイレへの更新」、「空調設備の設置希望」などの意見が挙がっていた。

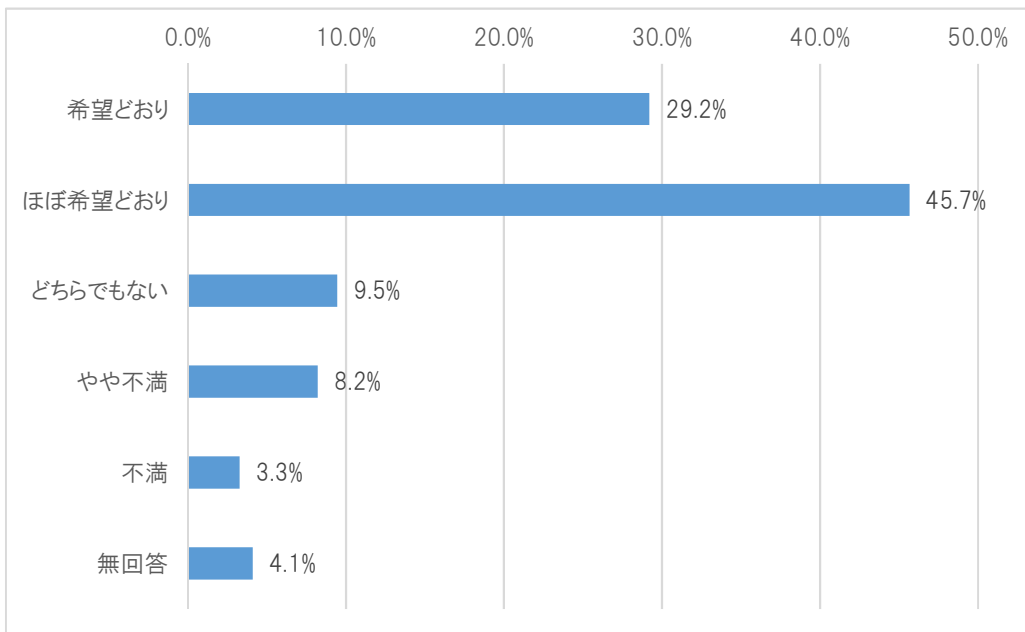
総数	70	100.0%
施設・設備が古い	49	70.0%
設備・備品が充実していない	24	34.3%
駐車場・駐輪場が少ない	21	30.0%
利用料金が高い	20	28.6%
その他	35	50.0%



問5 希望どおりの日時に施設利用が出来ますか。[1つに○]

・「希望どおり」、「ほぼ希望どおり」の合計が74.9%、「やや不満」、「不満」の合計は11.5%となっている。

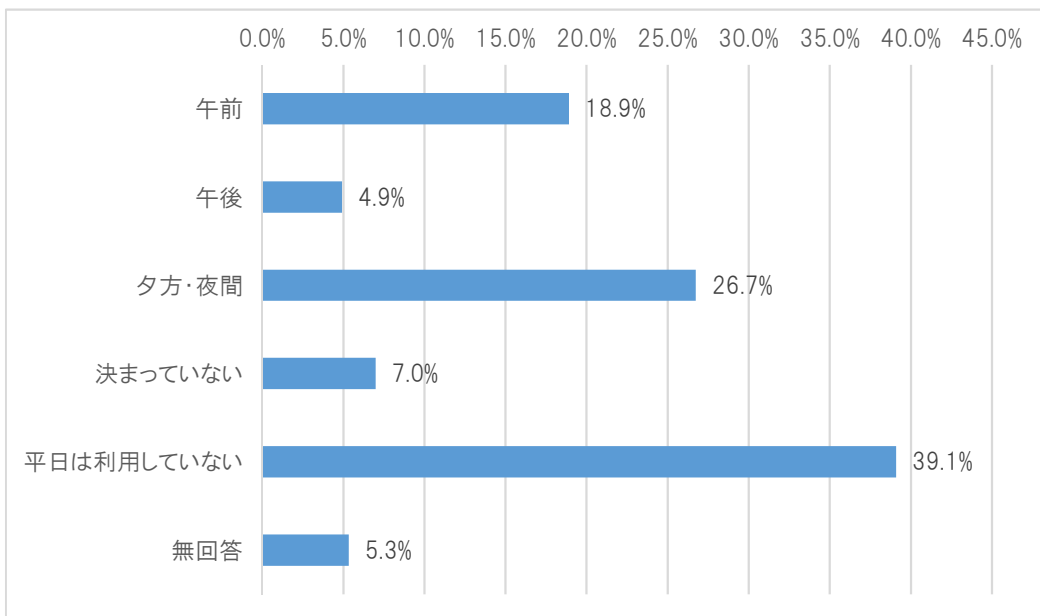
総数	243	100.0%
希望どおり	71	29.2%
ほぼ希望どおり	111	45.7%
どちらでもない	23	9.5%
やや不満	20	8.2%
不満	8	3.3%
無回答	10	4.1%



問 6 平日に利用する時間帯はいつですか。[複数回答]

・「平日は利用していない」が最も多く39.1%、「夕方・夜間」が26.7%、「午前」が18.9%となっている。

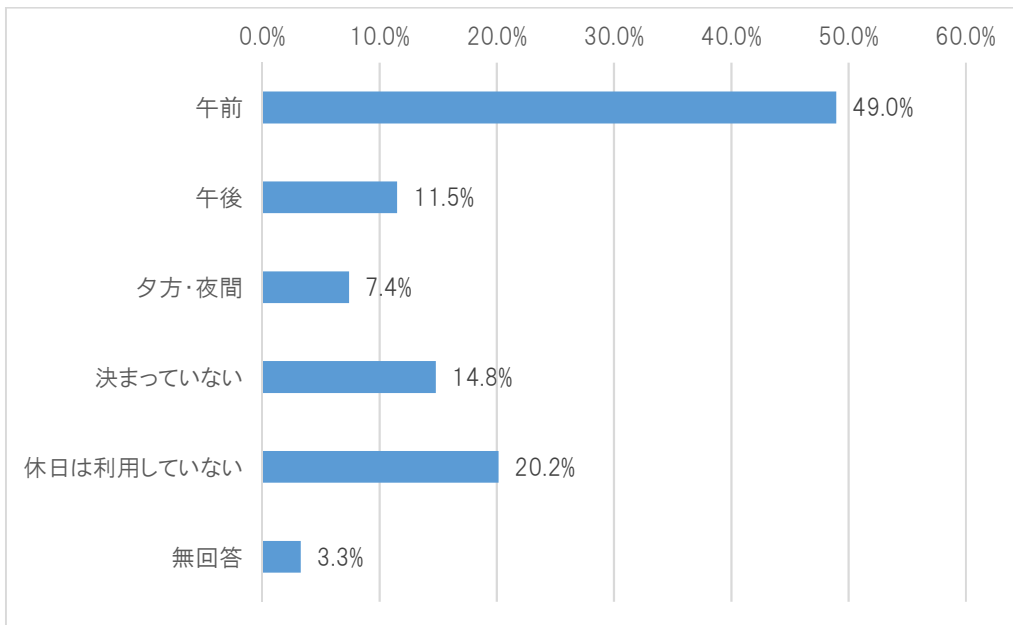
総数	243	100.0%
午前	46	18.9%
午後	12	4.9%
夕方・夜間	65	26.7%
決まっていない	17	7.0%
平日は利用していない	95	39.1%
無回答	13	5.3%



問7 休日に利用する時間帯はいつですか。[複数回答]

・「午前」が最も多く49.0%、「休日は利用していない」が20.2%、「決まっていない」が14.8%となった。

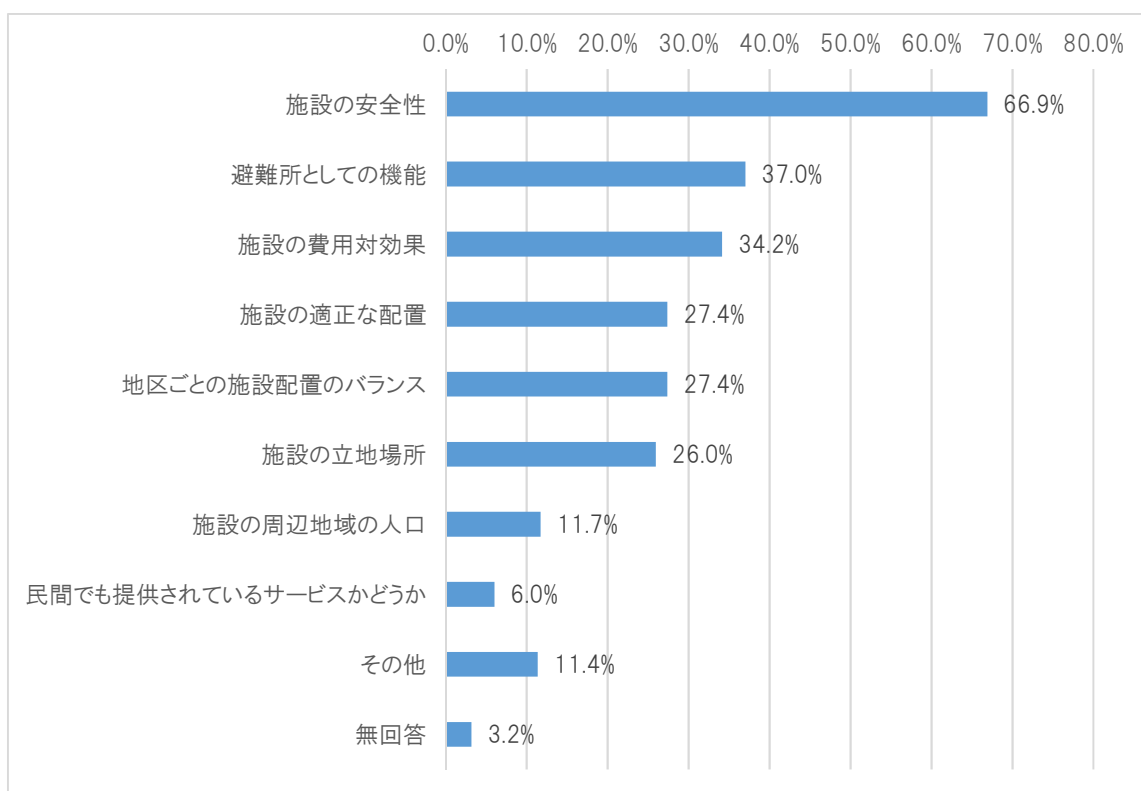
総数	243	100.0%
午前	119	49.0%
午後	28	11.5%
夕方・夜間	18	7.4%
決まっていない	36	14.8%
休日は利用していない	49	20.2%
無回答	8	3.3%



問 8 市が所有する体育施設は、その多くが建設後30年以上経過しており、将来に向けて持続可能な施設のあり方について検討する必要があると考えています。施設の見直しを進める際に、どのような点を重視して進めるべきと考えますか。[3 つまで○]

・市内の体育施設の見直しを進める際に重視すべき点は、「施設の安全性」が 66.9%、「避難所としての機能」が 37.0%、「施設の費用対効果」が 34.2%となった。

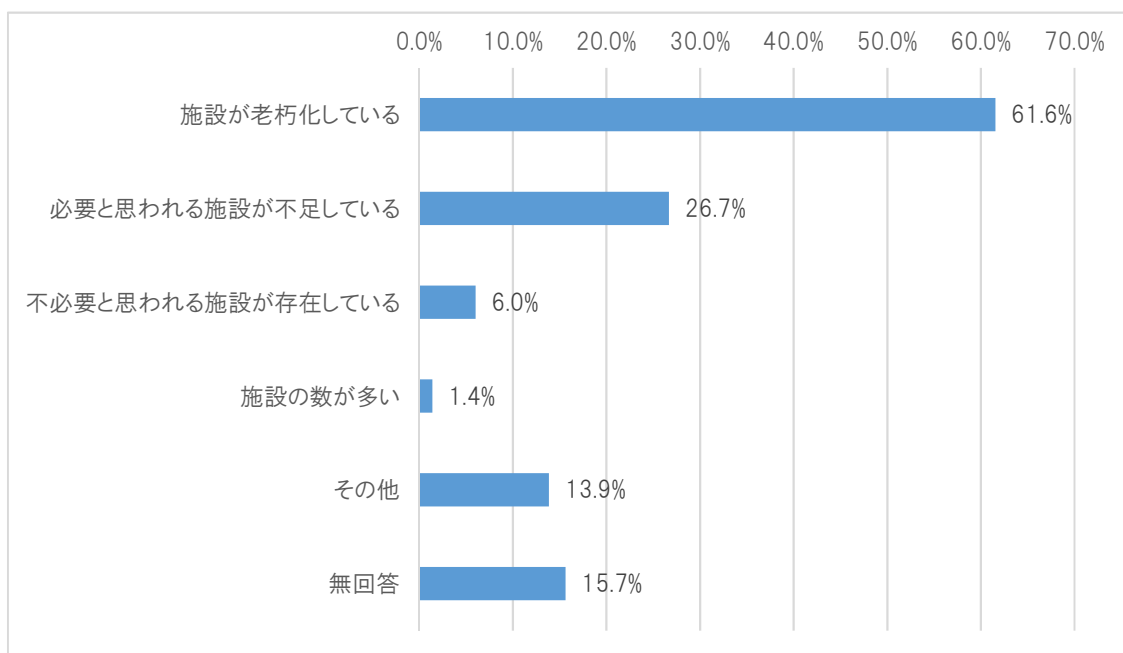
総数	281	100.0%
施設の安全性	188	66.9%
避難所としての機能	104	37.0%
施設の費用対効果	96	34.2%
施設の適正な配置	77	27.4%
地区ごとの施設配置のバランス	77	27.4%
施設の立地場所	73	26.0%
施設の周辺地域の人口	33	11.7%
民間でも提供されているサービスかどうか	17	6.0%
その他	32	11.4%
無回答	9	3.2%



問9 市の体育施設について、あなたが問題だと思うことに、○をつけて下さい。[複数回答]

・市内の体育施設について、問題だと思うことは、「施設が老朽化している」が最も多く61.6%となり、「必要と思われる施設が不足している」が26.7%、「不必要と思われる施設が存在している」が6.0%となっている。

総数	281	100.0%
施設が老朽化している	173	61.6%
必要と思われる施設が不足している	75	26.7%
不必要と思われる施設が存在している	17	6.0%
施設の数が多い	4	1.4%
その他	39	13.9%
無回答	44	15.7%



(3) 体育施設のあり方に関するアンケート調査（一般）

1. 調査概要

日常的に体育施設を利用している一般利用者の利用状況と体育施設に対する考え方を把握するためアンケート調査を実施した。

2. 調査の対象

一般施設利用者

3. 調査の方法

配布は各体育施設窓口に設置により、回収は窓口回収

4. 調査期間

令和3年12月17日～令和4年1月17日

5. 回収結果

回収数: 225 票

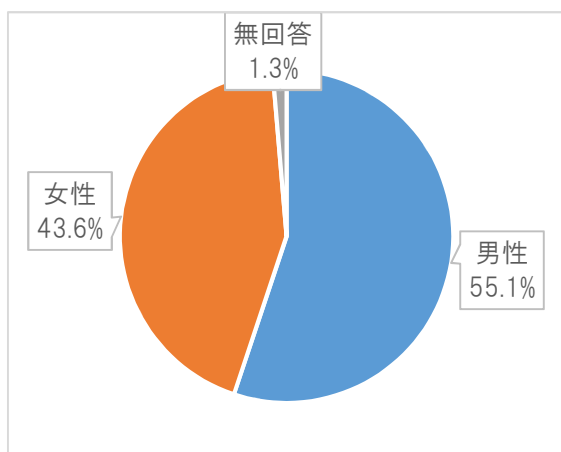
(内訳: 那珂湊体育館 69 票, 那珂湊運動公園 63 票, 総合体育館 44 票, 松戸体育館 49 票)

回答者について

問1 あなたの性別をお答えください。[1つに○]

・回答者の性別は「男性」が 55.1%, 「女性」が 43.6%となっている。

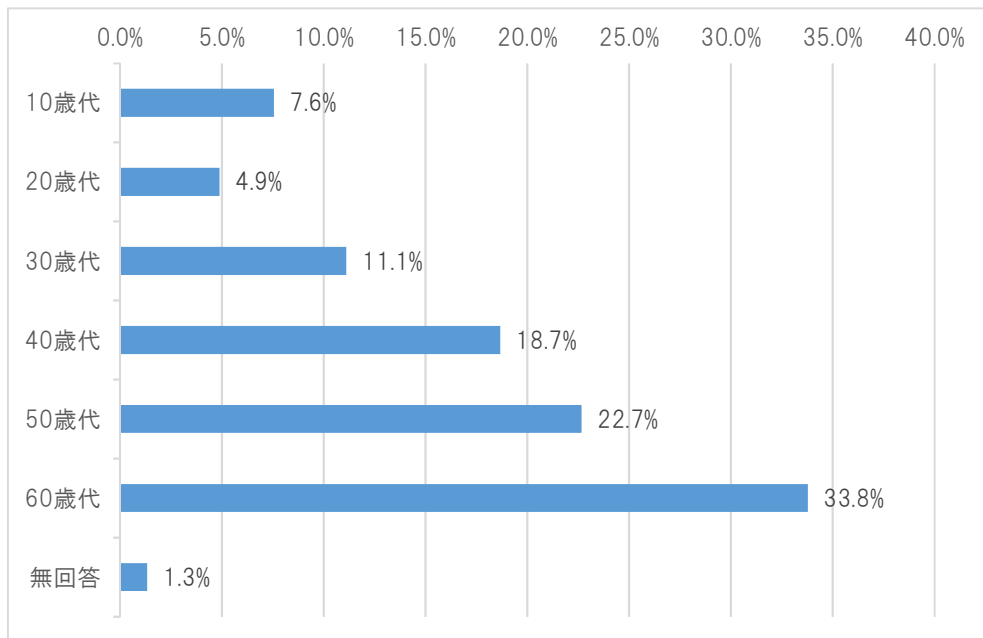
総数	225	100.0%
男性	124	55.1%
女性	98	43.6%
無回答	3	1.3%



問 2 あなたの年齢はどれにあたりますか。[1 つに○]

・「60 歳代」が最も多く 33.8%，次に「50 歳代」が 22.7%，「40 歳代」が 18.7%で続いている。

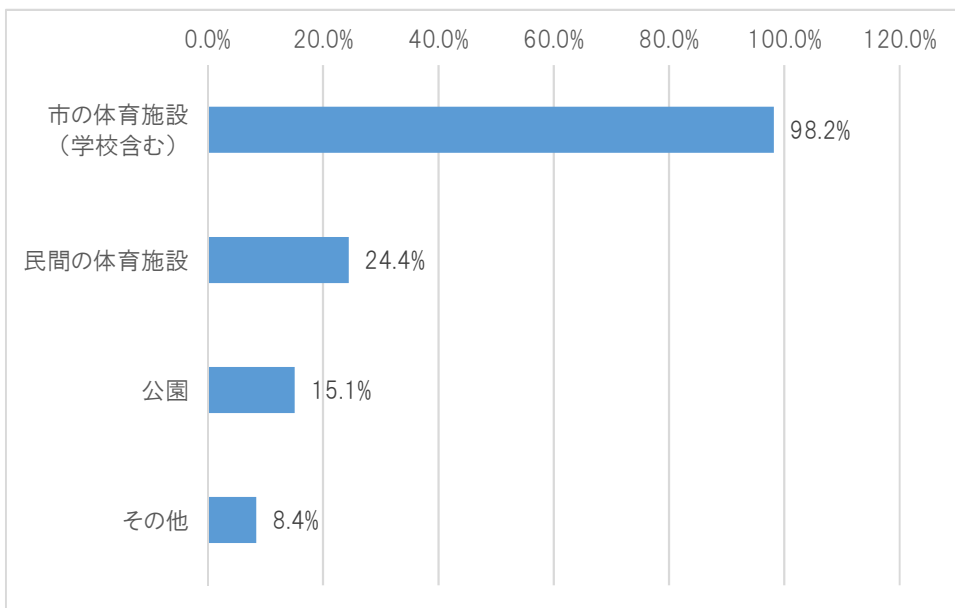
総数	225	100.0%
10 歳代	17	7.6%
20 歳代	11	4.9%
30 歳代	25	11.1%
40 歳代	42	18.7%
50 歳代	51	22.7%
60 歳代	76	33.8%
無回答	3	1.3%



問3 あなたがスポーツ活動をする場合どのような場所で行いますか。[複数回答]

・「市の体育施設(学校含む)」が最も多く98.2%,「民間の体育施設」が24.4%で続いている。

総数	225	100.0%
市の体育施設(学校含む)	221	98.2%
民間の体育施設	55	24.4%
公園	34	15.1%
その他	19	8.4%



問 4 次の施設で利用頻度の高い施設はどこですか。[複数回答]

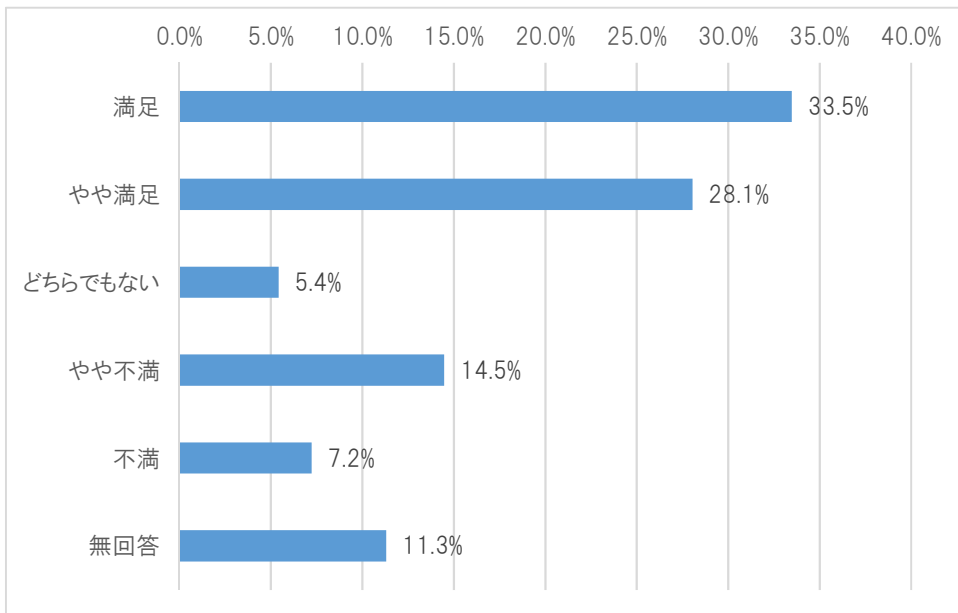
・利用する頻度が高い3施設は、「那珂湊体育館」34.4%、「総合運動公園テニスコート」33.9%、「那珂湊運動公園テニスコート」33.5%となった。

総数	221	100.0%
那珂湊体育館	76	34.4%
総合運動公園テニスコート	75	33.9%
那珂湊運動公園テニスコート	74	33.5%
松戸体育館	49	22.2%
石川運動ひろばテニスコート	40	18.1%
総合運動公園総合体育館	34	15.4%
学校体育施設の体育館	18	8.1%
津田運動ひろばテニスコート	16	7.2%
後野グランド	15	6.8%
石川町プール	13	5.9%
那珂湊武道館	10	4.5%
那珂湊運動公園多目的運動広場	7	3.2%
総合運動公園陸上競技場	6	2.7%
石川運動ひろば	6	2.7%
六ッ野スポーツの杜公園グランド	4	1.8%
総合運動公園スポーツ広場	3	1.4%
東石川第4公園グランド	3	1.4%
総合運動公園レクリエーション広場	2	0.9%
西原公園第1グランド	2	0.9%
津田運動ひろば	2	0.9%
学校体育施設のグランド	2	0.9%
佐野運動ひろば	1	0.5%
那珂湊運動公園第一野球場	1	0.5%
学校体育施設の武道館	0	0.0%
総合運動公園市民球場	0	0.0%
西原公園第2グランド	0	0.0%
那珂湊運動公園第二野球場	0	0.0%
佐野プール	0	0.0%
馬渡プール	0	0.0%
枝川プール	0	0.0%
那珂湊運動公園相撲場	0	0.0%
大平クロッケーコート	0	0.0%
その他	0	0.0%

問5 市の体育施設(学校体育施設は除く)に満足していますか。[1つに○]

- ・「満足」「やや満足」と回答した団体の合計は、61.6%となっている。
- ・「やや不満」「不満」と回答した団体の合計は、21.7%となっている。

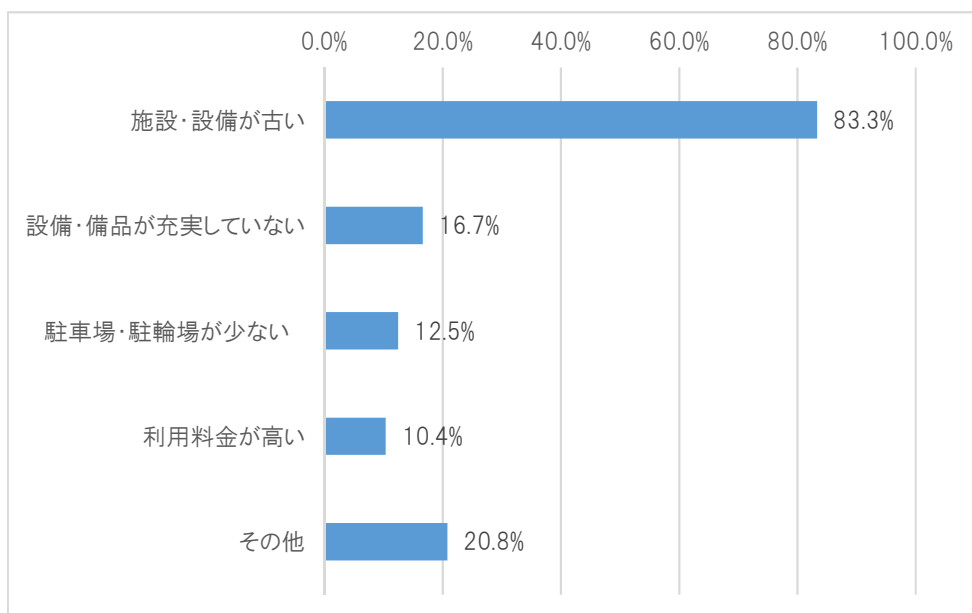
総数	221	100.0%
満足	74	33.5%
やや満足	62	28.1%
どちらでもない	12	5.4%
やや不満	32	14.5%
不満	16	7.2%
無回答	25	11.3%



問 6 やや不満・不満と回答した方に理由をお尋ねします。[複数回答]

・「施設・設備が古い」が 83.3%, 「設備・備品が充実していない」が 16.7%, 「駐車場・駐輪場が少ない」が 12.5%となった。

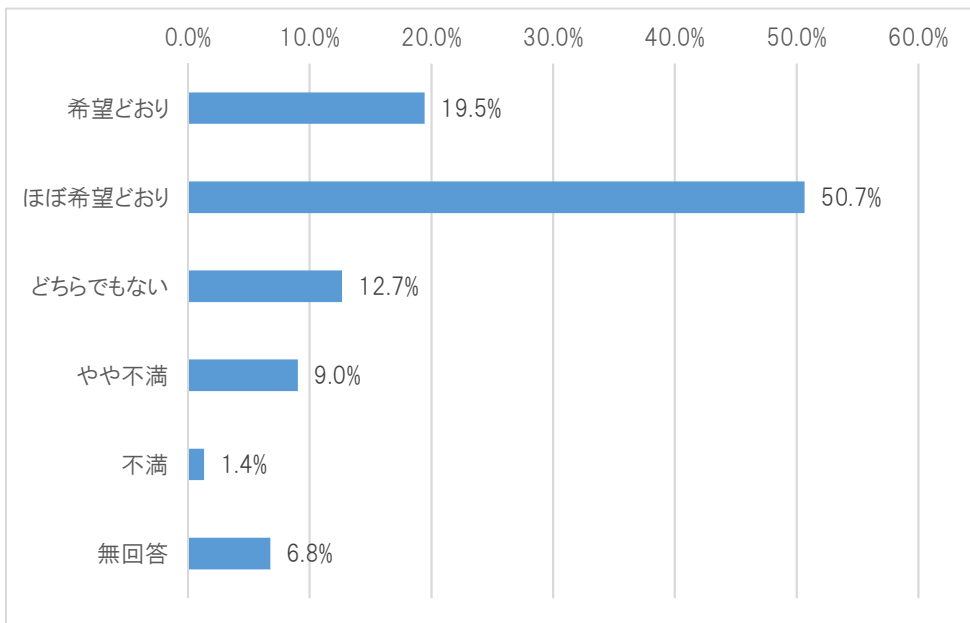
総数	48	100.0%
施設・設備が古い	40	83.3%
設備・備品が充実していない	8	16.7%
駐車場・駐輪場が少ない	6	12.5%
利用料金が高い	5	10.4%
その他	10	20.8%



問7 希望どおりの日時で施設利用ができていますか。[1つに○]

・「希望どおり」、「ほぼ希望どおり」の合計が70.2%、「やや不満」、「不満」の合計は10.4%となっている。

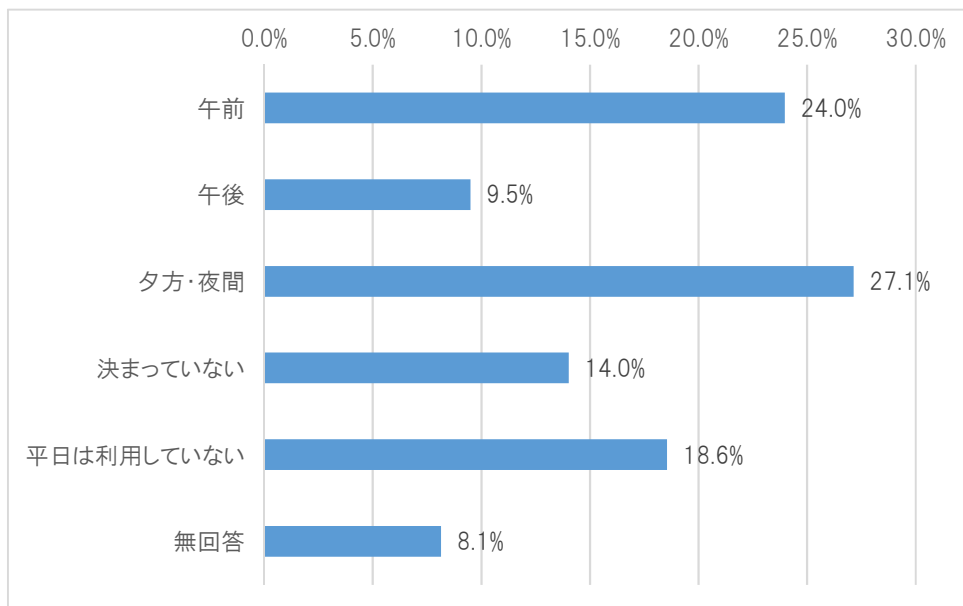
総数	221	100.0%
希望どおり	43	19.5%
ほぼ希望どおり	112	50.7%
どちらでもない	28	12.7%
やや不満	20	9.0%
不満	3	1.4%
無回答	15	6.8%



問 8 平日に利用する時間帯はいつですか。[複数回答]

・「夕方・夜間」が最も多く27.1%、「午前」が24.0%、「平日は利用していない」が18.6%となっている。

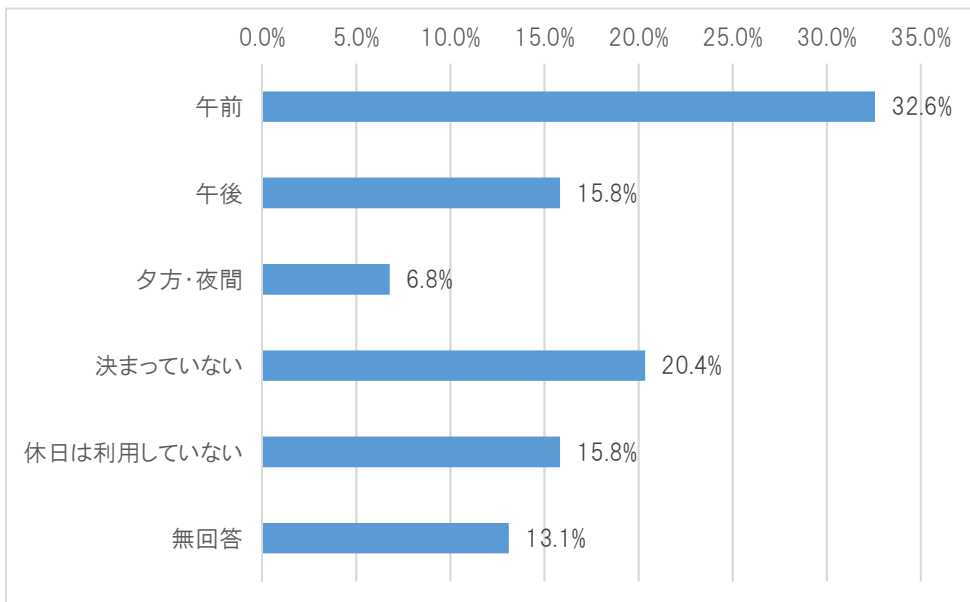
総数	221	100.0%
午前	53	24.0%
午後	21	9.5%
夕方・夜間	60	27.1%
決まっていない	31	14.0%
平日は利用していない	41	18.6%
無回答	18	8.1%



問9 休日に利用する時間帯はいつですか。[複数回答]

・「午前」が最も多く32.6%、「決まっていない」が20.4%となった。

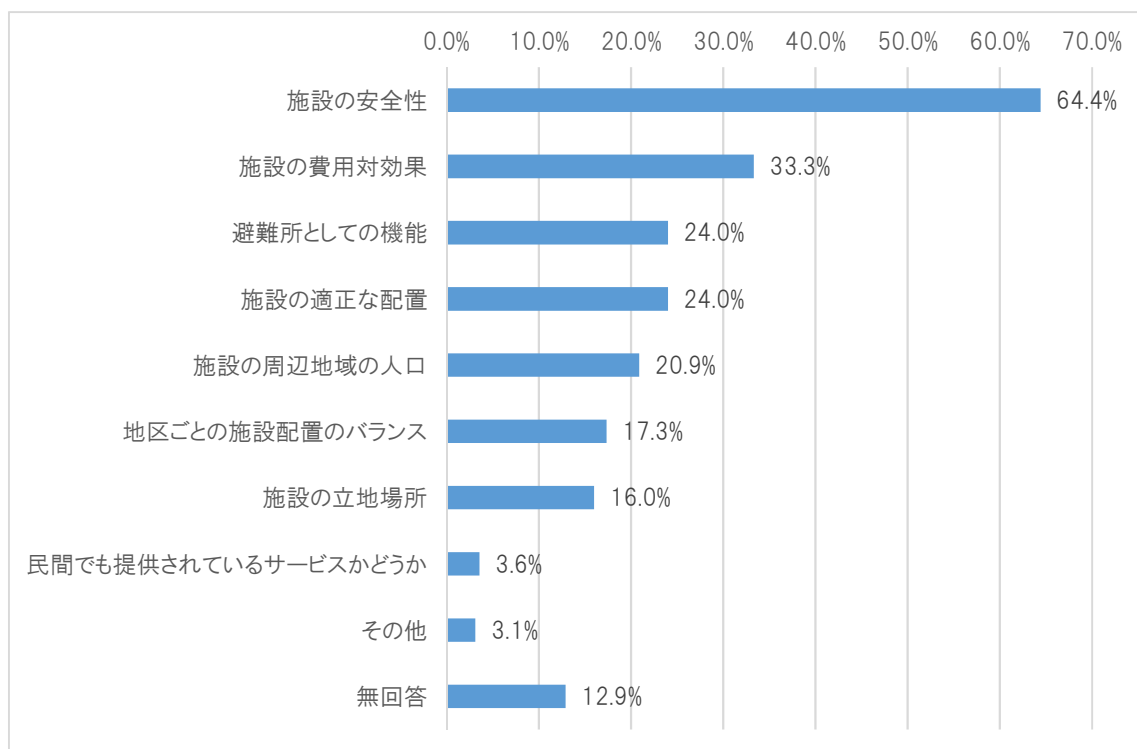
総数	221	100.0%
午前	72	32.6%
午後	35	15.8%
夕方・夜間	15	6.8%
決まっていない	45	20.4%
休日は利用していない	35	15.8%
無回答	29	13.1%



問 10 市が所有する体育施設は、その多くが建設後30年以上経過しており、将来に向けて持続可能な施設のあり方について検討する必要があると考えています。施設の見直しを進める際に、どのような点を重視して進めるべきと考えますか。[3 つまで○]

・市内の体育施設の見直しを進める際に重視すべき点は、「施設の安全性」が 64.4%、「施設の費用対効果」が 33.3%となった。

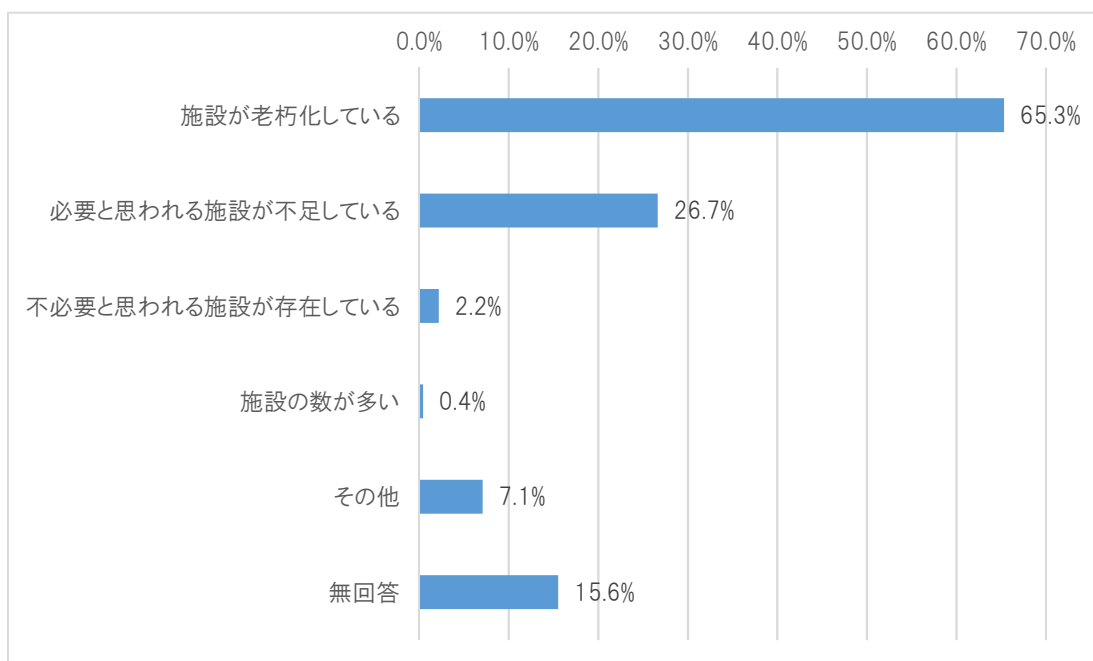
総数	225	100.0%
施設の安全性	145	64.4%
施設の費用対効果	75	33.3%
避難所としての機能	54	24.0%
施設の適正な配置	54	24.0%
施設の周辺地域の人口	47	20.9%
地区ごとの施設配置のバランス	39	17.3%
施設の立地場所	36	16.0%
民間でも提供されているサービスかどうか	8	3.6%
その他	7	3.1%
無回答	29	12.9%



問 11 市の体育施設について、あなたが問題だと思うことに、○をつけて下さい。[複数回答]

・市内の体育施設について、問題だと思うことは、「施設が老朽化している」が最も多く65.3%と「必要と思われる施設が不足している」が26.7%となっている。

総数	225	100.0%
施設が老朽化している	147	65.3%
必要と思われる施設が不足している	60	26.7%
不必要と思われる施設が存在している	5	2.2%
施設の数が多い	1	0.4%
その他	16	7.1%
無回答	35	15.6%



(4)アンケート(自由記述)について

問 今後のひたちなか市の体育施設のあり方(管理・運営・整備の手法など)について、ご意見やアイデアがありましたらご自由にお書きください。

自由記述は、回答者(2,039人)のうち約21.3%にあたる435名の方から、440件のご意見があった。

	ご意見の内容	件数
①	施設の整備に関するご意見	134件
②	施設の運営・管理に関するご意見	72件
③	予約に関するご意見	38件
④	利用料金に関するご意見	29件
⑤	施設の再編や見直し等に関するご意見	65件
⑥	災害・震災等を踏まえた施設のあり方に関するご意見	21件
⑦	民間活用に関するご意見	22件
⑧	施設の立地やアクセス性に関するご意見	15件
⑨	情報提供・発信に関するご意見	12件
⑩	学校体育施設に関するご意見	11件
⑪	その他のご意見	21件

(ご意見例)

① 施設の整備に関するご意見

- ・安く利用できることはいいことだが、安心して使えるよう安全面の配慮は必須。
- ・このまま体育館を利用するとすれば、5ヶ年計画等で整備(雨漏れ修繕・照明設備・フロアの塗り替え・暗幕の交換等)一新できないか。
- ・体育館によって手入れの行き届いている施設とそうではない施設の片寄があるので予算等もあると思うが、どこの体育館に行っても同じレベルであってほしい。
- ・備品の予算化をし、老朽化した備品の更新を定期的に行ってほしい。
- ・体育館の冷暖房完備希望。他市町村の体育館は冷暖房完備が多い。最低でも暖房にすることを希望。
- ・トイレ等の設備がキレイであれば皆もっと使いやすいと思う。
- ・テニスコートの人工芝のつなぎ目が、ひどい状態となっている。

② 施設の運営・管理に関するご意見

- ・一般の利用者にも分かりやすく、利用出来るようにして欲しい。
- ・自由に開放するしくみがあってほしい。
- ・団体使用だけでなく、室内スポーツがしたい時に気軽に体育館が利用できれば、運動する機会が作れる。(市民プールのように子供だけでもバドミントンなどの少人数スポーツに利用できるように)
- ・決まった人しか利用していないと思う。それより、いろいろな人が利用できる施設があった方がいい。
- ・市民が参加しやすい行事やイベントを開催して、利用機会を増やすべき。

③ 予約に関するご意見

- ・予約しようとしても使えない時が多い。今、民間の体育施設が次々と使用できなくなり体育施設が少ない。数が少なく、体育館を探すのが大変。
- ・未だ窓口や電話予約が必要な施設があり、オンラインを活用した予約の簡略化を進めてほしい。
- ・一般の方でも、ネット上で空き状況の確認や予約ができるとありがたい。
- ・施設予約を簡単にしてほしい。料金などは銀行引き落としにして、窓口に行かなくていいようにしてほしい。
- ・予約の取り方が施設によって異なるのでわかりやすくしてもらいたい。
- ・運動ひろばを使用する場合、空いているときには気軽に使用できないか。

④ 利用料金に関するご意見

- ・他市町村と比べ利用料金が安くありがたいが、安全性確保や改修が可能であれば値上げしてもいいと思う。
- ・もっと気軽に利用出来るように全施設の利用料をもっと安くした方が良く思う
- ・他市町村と比較すると、利用料金が高いので改善してほしい。

⑤ 施設の再編や見直し等に関するご意見

- ・多くの利用者が利用できるよう、施設数を維持してほしい。
- ・ひたちなか市は、体育施設が多く充実しており素晴らしい。
- ・施設の管理・運営・整備は大変難しいと思いますが、屋外でできるスポーツ、屋内でしかできないスポーツとあるため、公共の施設として存在して頂いていたほうが市民としては助かる。
- ・今後の人口推移を考えると、今の施設数は必要ないと思います。
- ・市の体育施設の縮小は県や民間の施設もあるので必須。
- ・それぞれの種目において施設整理をして、その施設の充実を図る。多目的使用可ではなく、整理したほうが良いと感じる。
- ・廃校となった施設をうまく活用していただきたい。

⑥ 災害・震災等を踏まえた施設のあり方に関するご意見

- ・緊急時の使用に耐える施設(避難所)としていただきたい。
- ・市は異常気象や震災時のいざという時の緊急避難所として活用できるよう、機能や整備内容を見直すべきだと思います。
- ・避難所としての役割を考えると、エアコンは必要かなと思います。

⑦ 民間活用に関するご意見

- ・人口減になっていくので民間に委託の方法もあるのではと思う。
- ・民営化(一部)してみることで、体育館毎に特色を出してみる。
- ・ネーミングライツ等の募集を積極的に進め付加価値の創造が必要。
- ・部活動改革で地域のクラブチーム化が進んだ際に、施設を利用するクラブに管理を依頼するという形をとる。
- ・官公庁の考え方は国からの縛りや縦割りの予算配分であるため柔軟なアイデアが出来ないように見えてしまう。民間からの知恵が必要。

⑧ 施設の立地やアクセス性に関するご意見

- ・高齢者は車の免許返納等で交通のアクセスがネックとなっている。交通の便宜が利用者数を左右すると考える
- ・各地域(中学校単位)で小規模でも施設があるのが理想。
- ・市内で同距離にあるように施設を配置していただきたい。子供だけでも行けるように交通も整備してほしい。

⑨ 情報提供・発信に関するご意見

- ・市の体育施設は素晴らしいものが多いが、いつどのように利用できるか等の情報発信に課題があると思う。
- ・たくさん施設のあったことを初めて知りました。今まで全く知らない施設の多いことに驚きました。ここに、こんなところがあるという事をもっと区域外の人にも分かるように広報することを望みます。
- ・29カ所もの体育施設があるとは知りませんでした。私自身が情報をキャッチできていなかったからですが、どんなことが出来るのか？どんなことをしているのか？たくさんアピールして下さい。
- ・ネット上から電話経由せずに予約可能、駐車場台数の確認が取れる、料金がわかる、どんな事に使えるか明示する、利用場所の写真を見せる、トイレ、更衣室、シャワー等設備の有無の確認ができる、幼児向けに考慮された設備についても明示されると良いかと。

⑩ 学校体育施設に関するご意見

- ・学校体育施設の利用を一般にして有料とする。
- ・市立学校に設置してある体育館を学校管理でなく、通常管理として一般市民が借りやすくする。
(ただし学校開設時間は学校優先)

⑪ その他のご意見

- ・経費を削減するなら、ITはもっと活用したほうがよい。
- ・施設の維持費が大変というのであれば微々たるものだが、施設を利用する都度ポイントを付与する制度を構築し、稼働率を上げるといった方法も視野に入れるべき。
- ・スポーツ施設の充実は、市内で子育てしている親にとって必要なこと。

アンケート調査のまとめ

アンケート調査から以下のとおり分析結果をまとめました。

○ニーズに応じた施設の機能強化や情報の充実が必要

市民意識調査では、29 ある体育施設を利用していない方の割合は 9 割を超えており、利用しない理由は「利用する機会がない」の回答が最も多いものの、「施設自体がわからない」という回答が次に多くなっていることから、市民にとって体育施設は日常的に身近な施設ではないことがわかります。様々な形でスポーツに関わる機会や施設情報の充実を図り、誰もが利用しやすく気軽に訪れることができる施設としての整備が必要です。

○体育施設に安全を求めている

体育施設の見直しを進める際に重視すべき点は、「避難所としての機能」が最も多く、次いで「施設の安全性」であり、利用者の安全確保や災害時の避難所・防災拠点としての機能や整備が求められています。

○市の体育施設には概ね「満足」している一方、質の充実を求める意見も多くみられます

施設満足度では、「満足」「やや満足」の割合が6割を占め、多くの人が施設に一定の満足を得ていることがわかります。しかしながら、「やや不満」「不満」と答えた方の主な理由が「施設・設備が古い」であり、市の体育施設の問題についても、老朽化解消や設備の改善を求める意見が多くみられることから、きめ細やかな施設改修・修繕で良好な状態を維持することが求められています。

○稼働率向上への取組みが必要

施設の利用時間については、団体・一般利用者共に8割が「希望どおり」「ほぼ希望どおり」に施設の利用が出来ていることがわかります。また、利用する曜日・時間帯に関しては、団体・一般利用者共に休日午前の利用が4割と一番高くなっている一方、平日午後と休日夕方・夜間の利用は 1 割を下回っており、稼働率を裏付ける結果となっていることから、稼働率が低い施設について、活用の促進をしていく必要があります。

ひたちなか市
体育施設のあり方について 報告書
令和5年4月

ひたちなか市市民生活部スポーツ振興課

〒312-8501

ひたちなか市東石川2丁目10番1号

TEL 029-273-0111